

郡山北工業高校大規模改造工事 (建築・3期)

(株)清水公夫研究所

A 条文適用

部長	課長	係長	課員	主任

A3期 図面リスト		
番号	図面名	縮尺
A-0	図面リスト	
A-1	建築関係工事特記仕様書	
A-2	建築改修工事特記仕様書（１）	
A-3	建築改修工事特記仕様書（２）	
A-4	建築改修工事特記仕様書（３）	
A-5	建築改修工事特記仕様書（４）	
A-6	工事区分表	
A-7	案内図、配置図	1:1000
A-8	【改修前・後】 仕上表(1)	
A-9	【改修前・後】 仕上表(2)	
A-10	【改修前・後】 仕上表(3)	
A-11	【改修前】 1階平面図	1:200
A-12	【改修後】 1階平面図	1:200
A-13	【改修前】 2階平面図	1:200
A-14	【改修後】 2階平面図	1:200
A-15	【改修前】 3階平面図	1:200
A-16	【改修後】 3階平面図	1:200
A-17	【改修前】 R階平面図	1:200
A-18	【改修後】 R階平面図	1:200
A-19	【改修前】 A棟立面図（１）	1:200
A-20	【改修後】 A棟立面図（１）	1:200
A-21	【改修前】 A棟立面図（２）	1:200
A-22	【改修後】 A棟立面図（２）	1:200
A-23	【改修前】 A棟立面図（３）	1:200
A-24	【改修後】 A棟立面図（３）	1:200
A-25	【改修前】 A棟矩計図（１）	1:30
A-26	【改修後】 A棟矩計図（１）	1:30
A-27	【改修前・後】 A棟矩計図（２）	1:30
A-28	【改修前】 A棟トイレまわり矩計図	1:30
A-29	【改修後】 A棟トイレまわり矩計図	1:30
A-30	【改修前】 A棟階段詳細図	1:30
A-31	【改修後】 A棟階段詳細図	1:30
A-32	【改修前・後】 渡り廊下まわり矩計図	1:30
A-33	【改修前】 平面詳細図[職員室]	1:50
A-34	【改修後】 平面詳細図[職員室]	1:50
A-35	【改修前】 展開図[職員室]	1:50
A-36	【改修後】 展開図[職員室]	1:50
A-37	【改修前】 平面詳細図・展開図[職員玄関]	1:50
A-38	【改修後】 平面詳細図・展開図[職員玄関]	1:50
A-39	【改修前】 平面詳細図・展開図[資料室]	1:50
A-40	【改修後】 平面詳細図・展開図[資料室]	1:50
A-41	【改修前・後】 展開図[書庫→男子更衣室]	1:50
A-42	【改修前】 平面詳細図・展開図[進路指導室]	1:50
A-43	【改修後】 平面詳細図・展開図[進路指導室]	1:50
A-44	【改修前・後】 展開図[女子更衣室]	1:50
A-45	【改修前】 平面詳細図・展開図 [男子職員便所、便所(3階西)]	1:50
A-46	【改修後】 平面詳細図・展開図 [男子職員便所、便所(3階西)]	1:50
A-47	【改修前・後】 平面詳細図・展開図[放送室]	1:50
A-48	【改修前・後】 平面詳細図・展開図[女子職員便所]	1:50
A-49	【改修前】 展開図[生徒昇降口(西)]	1:50
A-50	【改修後】 展開図[生徒昇降口(西)]	1:50
A-51	【改修前】 展開図[生徒昇降口(西)]	1:50
A-52	【改修後】 展開図[生徒昇降口(西)]	1:50
A-53	【改修前】 展開図[廊下]	1:50

図面リスト		
番号	図面名	縮尺
A-54	【改修後】 展開図[廊下]	1:50
A-55	【改修前】 平面詳細図・展開図[CR(化工3年)]	1:50
A-56	【改修後】 平面詳細図・展開図[CR(化工3年)]	1:50
A-57	【改修前】 平面詳細図・展開図[CR(A棟)]	1:50
A-58	【改修後】 平面詳細図・展開図[CR(A棟)]	1:50
A-59	【改修前】 平面詳細図・展開図[教育相談室]	1:50
A-60	【改修後】 平面詳細図・展開図[教育相談室→面談室]	1:50
A-61	【改修前】 平面詳細図・展開図[便所(A棟2階西)]	1:50
A-62	【改修後】 平面詳細図・展開図[便所(A棟2階西)]	1:50
A-63	【改修前】 平面詳細図[視聴覚室、視聴覚準備室]	1:50
A-64	【改修後】 平面詳細図[視聴覚室、視聴覚準備室]	1:50
A-65	【改修前】 展開図[視聴覚室]	1:50
A-66	【改修後】 展開図[視聴覚室]	1:50
A-67	【改修前・後】 展開図[視聴覚準備室]	1:50
A-68	【改修前】 平面詳細図・展開図[社会科教室]	1:50
A-69	【改修後】 平面詳細図・展開図[社会科教室]	1:50
A-70	【改修前】 平面詳細図・展開図[社会科準備室]	1:50
A-71	【改修後】 平面詳細図・展開図[社会科準備室]	1:50
A-72	【改修前】 平面詳細図・展開図[3階書庫→多目的室6]	1:50
A-73	【改修後】 平面詳細図・展開図[3階書庫→多目的室6]	1:50
A-74	【改修前】 平面詳細図・展開図[美術室→美術室、書庫]	1:50
A-75	【改修後】 平面詳細図・展開図[美術室→美術室、書庫]	1:50
A-76	【改修前・後】 展開図[美術室→美術室、書庫]	1:50
A-77	【改修前・後】 展開図[改修前後 1F廊下]	1:100
A-78	【改修前・後】 展開図[改修前後 2F廊下]	1:100
A-79	【改修前・後】 展開図[3F廊下]	1:100
A-80	【改修前】 1階天井伏図	1:200
A-81	【改修後】 1階天井伏図	1:200
A-82	【改修前】 2階天井伏図	1:200
A-83	【改修後】 2階天井伏図	1:200
A-84	【改修前】 3階天井伏図	1:200
A-85	【改修後】 3階天井伏図	1:200
A-86	【改修前】 1階建具配置図	1:200
A-87	【改修前】 1階建具配置図	1:200
A-88	【改修前】 3階建具配置図	1:100
A-89	【改修前】 建具表（１）	1:200
A-90	【改修前】 建具表（２）	1:200
A-91	【改修前】 建具表（３）	1:200
A-92	【改修前】 建具表（４）	1:200
A-93	【改修後】 1階建具配置図	1:200
A-94	【改修後】 2階建具配置図	1:200
A-95	【改修後】 3階建具配置図	1:100
A-96	【改修後】 建具表（１）	1:200
A-97	【改修後】 建具表（２）	1:200
A-98	【改修後】 建具表（３）	1:200
A-99	【改修後】 1階 家具キープラン [新設]	1:200
A-100	【改修後】 2階 家具キープラン [新設]	1:200
A-101	【改修後】 3階 家具キープラン [新設]	1:200
A-102	【改修後】 家具詳細図（１）[新設]	1:30
A-103	【改修後】 家具詳細図（２）[新設]	1:30
A-104	【改修後】 1階 黑板キープラン [新設]	1:200
A-105	【改修後】 2階 黑板キープラン [新設]	1:200
A-106	【改修後】 3階 黑板キープラン [新設]	1:200
A-107	【改修後】 黑板詳細図（１）[新設]	1:5

図面リスト		
番号	図面名	縮尺
A-108	【改修後】 黑板詳細図（２）[新設]	1:5
A-109	サイン図 A棟 [新設]	1:300
A-110	【改修後】 部分詳細図（１）	1:5, 1:10, 1:20
A-111	【改修後】 部分詳細図（２）	1:80
A-112	【改修後】 部分詳細図（３）	1:10, 1:3
A-113	【改修後】 部分詳細図（４）	1:10
A-114	【改修前・後】 断面詳細図（１）	1:30, 1:50
A-115	【改修前・後】 断面詳細図（２）	1:50
A-116	1階 防火上主要な間仕切壁位置図	1:200
A-117	2階 防火上主要な間仕切壁位置図	1:200
A-118	3階 防火上主要な間仕切壁位置図	1:200
A-119	仮設計画図	1:500

ME MO

株式会社 清水公夫研究所

一級建築士事務所 福島県知事登録 第No12(512)0201号
一級建築士 建設大臣登録 第53563号 清水公夫
福島県郡山市菜根3丁目12番8号 TEL 024-922-9334 FAX 024-922-9822

特記

工事名

郡山北工業高校校舎大規模改造工事
(建築・3期)

図面名

図面リスト

縮尺

S

図面番号

A-0

平成29年度

区分

4 内装 改修 工事	28カーテン	・再使用する ・新設する	[2.3.1][5.1.6] (20.2.14)(表20.2.1)	7 環境 配慮 (グリー ン)改修 工事	1アスベストの処理	※福島県吹付けアスベスト改修工事共通仕様書による。	11 現場 環境改 善(快 通トイ レの設 置)	1内容	①受注者は、現場環境改善の一環として、工事場所毎に設置するトイレのうち男女別に1基ずつ以下の(1)～(11)の仕様をすべて満たす快適トイレを設置することとする。ただし、快適トイレの設置が困難な場合は監督員と協議する。 (12)～(17)の仕様については、満たしていればより快適に出来ると思われる項目であり、必須ではない。
	29カーテンレール	・再使用する ・新設する	[5.1.6] (20.2.14)			※福島県吹付けアスベスト改修工事共通仕様書による。			②受注者は、快適トイレの設置にあたっては、①の内容を満たす参考見積書(標準仕様、付属品の内訳を明示したもの)を添付し、規格・基数等の詳細について監督員と協議の上決定し、快適トイレ仕様チェックシート及び資料等(カタログなど)を施工計画書提出に合わせ提出する。
	30カーテンボックス	・再使用する ○新設する	[5.1.6]			※福島県吹付けアスベスト改修工事共通仕様書による。			③現場事務所等の屋内に設けるトイレには適用しない。
	31コーナービート (壁ボード出隅 保護金物)	材質※アルミニウム製及びアルミニウム合金の押出し成形板(アルマイト仕上げ) ・ステンレス製 形状・角形	④受注者は、快適トイレの設置にあたっては、①の内容を満たす参考見積書(標準仕様、付属品の内訳を明示したもの)を添付し、規格・基数等の詳細について監督員と協議の上決定し、快適トイレ仕様チェックシート及び資料等(カタログなど)を施工計画書提出に合わせ提出する。						
5 塗装 改修 工事	32天井見切縁	材質・アルミニウム押出型材 施工箇所※図示による	※塩化ビニル製 ・()	6 耐震 改修 工事 共通 事項	2アスベスト含有成 形板の処理等	石綿の除去工事にあたっては、元請けとして特別管理産業廃棄物管理責任者を配置するとともに石綿予防規則関係法令に従い、適切に施工すること。ただし、アスベスト含有成形板の処理工事を除く。	12 新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 の 感 染 拡 大 防 止 対 策 に 係 る 費 用	2設置に要する費用	快適トイレに要する費用については、①の内容を満たす参考見積書(標準仕様、付属品の内訳を明示したもの)を添付し、規格・基数等の詳細について監督員と協議の上決定し、快適トイレ仕様チェックシート及び資料等(カタログなど)を施工計画書提出に合わせ提出する。
	33点検口	形式材種寸法形式備考 天井○アルミニウム製・C450角・一般形・600角・600角・600角・600角 床○アルミニウム製目地・C450角・C600角・C600角	⑤受注者は、快適トイレの設置にあたっては、①の内容を満たす参考見積書(標準仕様、付属品の内訳を明示したもの)を添付し、規格・基数等の詳細について監督員と協議の上決定し、快適トイレ仕様チェックシート及び資料等(カタログなど)を施工計画書提出に合わせ提出する。						
	34材料	ホルムアルデヒド放散量※F☆☆☆☆・()	[7.1.3]			⑥受注者は、快適トイレの設置にあたっては、①の内容を満たす参考見積書(標準仕様、付属品の内訳を明示したもの)を添付し、規格・基数等の詳細について監督員と協議の上決定し、快適トイレ仕様チェックシート及び資料等(カタログなど)を施工計画書提出に合わせ提出する。			
	35下地調整	図示による	⑦受注者は、快適トイレの設置にあたっては、①の内容を満たす参考見積書(標準仕様、付属品の内訳を明示したもの)を添付し、規格・基数等の詳細について監督員と協議の上決定し、快適トイレ仕様チェックシート及び資料等(カタログなど)を施工計画書提出に合わせ提出する。						
6 耐震 改修 工事 共通 事項	1(一般事項) 適用範囲	工事内容 ・現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事 ・鉄骨プレースの設置工事 ・柱補強工事(溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖フープ巻き工法) ・柱補強工事(鋼板巻き工法又は帯板巻き付け工法) ・柱補強工事(連続繊維補強工法) ・耐震スリット新設工法 ・免震改修・制震改修工事	[8.1.1]	7 環境 配慮 (グリー ン)改修 工事	3特別管理産業 廃棄物管理責任者	※福島県吹付けアスベスト改修工事共通仕様書による。	13 特 別 措 置 に 基 づ く 市 場 単 価 の 補 正	1内容	①受注者は、現場環境改善の一環として、工事場所毎に設置するトイレのうち男女別に1基ずつ以下の(1)～(11)の仕様をすべて満たす快適トイレを設置することとする。ただし、快適トイレの設置が困難な場合は監督員と協議する。 (12)～(17)の仕様については、満たしていればより快適に出来ると思われる項目であり、必須ではない。
	2下地調整	図示による	②受注者は、快適トイレの設置にあたっては、①の内容を満たす参考見積書(標準仕様、付属品の内訳を明示したもの)を添付し、規格・基数等の詳細について監督員と協議の上決定し、快適トイレ仕様チェックシート及び資料等(カタログなど)を施工計画書提出に合わせ提出する。						
	3錆止め塗料塗り	図示による	③現場事務所等の屋内に設けるトイレには適用しない。						
	4塗装	図示による	④受注者は、快適トイレの設置にあたっては、①の内容を満たす参考見積書(標準仕様、付属品の内訳を明示したもの)を添付し、規格・基数等の詳細について監督員と協議の上決定し、快適トイレ仕様チェックシート及び資料等(カタログなど)を施工計画書提出に合わせ提出する。						
7 環境 配慮 (グリー ン)改修 工事	36施工数量調査	施工数量調査 項目内容 ・図示による	(1.2.2)(1.2.4)(1.3.1) [1.2.2][1.2.4][1.3.1][1.5.2]	8 設計 事項	4断熱材	外断熱及び断熱材打込み工法	14 新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 の 感 染 拡 大 防 止 対 策 に 係 る 費 用	3協議	⑤受注者は、快適トイレの設置にあたっては、①の内容を満たす参考見積書(標準仕様、付属品の内訳を明示したもの)を添付し、規格・基数等の詳細について監督員と協議の上決定し、快適トイレ仕様チェックシート及び資料等(カタログなど)を施工計画書提出に合わせ提出する。
	37各工事	各工事については、別紙による。	⑥受注者は、快適トイレの設置にあたっては、①の内容を満たす参考見積書(標準仕様、付属品の内訳を明示したもの)を添付し、規格・基数等の詳細について監督員と協議の上決定し、快適トイレ仕様チェックシート及び資料等(カタログなど)を施工計画書提出に合わせ提出する。						
	38圧縮強度試験	公的機関でコンクリートの材齢28日圧縮強度試験を行う建築物・その部位等 建築物名部位 ※躯体・()	⑦受注者は、快適トイレの設置にあたっては、①の内容を満たす参考見積書(標準仕様、付属品の内訳を明示したもの)を添付し、規格・基数等の詳細について監督員と協議の上決定し、快適トイレ仕様チェックシート及び資料等(カタログなど)を施工計画書提出に合わせ提出する。						
	39圧縮強度試験	公的機関でコンクリートの材齢28日圧縮強度試験を行う建築物・その部位等 建築物名部位 ※躯体・()	⑧受注者は、快適トイレの設置にあたっては、①の内容を満たす参考見積書(標準仕様、付属品の内訳を明示したもの)を添付し、規格・基数等の詳細について監督員と協議の上決定し、快適トイレ仕様チェックシート及び資料等(カタログなど)を施工計画書提出に合わせ提出する。						
福島県県中建設事務所建築住宅課 電話024-935-1465 FAX024-935-1404 住所郡山市麓山1-1-1 福島県郡山合同庁舎北分庁舎1階				建築士事務所名		郡山北工業高校大規模改造工事(建築・3期)		図面番号	
設計年:令和3年12月				設計者氏名		印		A-4	

福島県建築関係工事特記仕様書

福島県県中建設事務所建築住宅課
電話024-935-1465 FAX024-935-1404
住所郡山市麓山1-1-1 福島県郡山合同庁舎北分庁舎1階

設計年:令和3年12月

建築士事務所名

設計者氏名

印

工事名称

郡山北工業高校大規模改造工事(建築・3期)

図面名称

建築改修工事特記仕様書(3)

図面番号

A-4

8

その他

1

揮発性有機化合物の室内濃度の測定
1)対象揮発性有機化合物(VOC)
2)測定室
3)測定方法

2

県産材・地域材の活用
1)木工事
2)木造工事
3)石工事
4)その他()工事

下記の室の揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、監督員に報告する。
○ホルムアルデヒド ・アセトアルデヒド
○トルエン ○キシレン ○パラジクロロベンゼン ○ステレン ○エチルベンゼン
()
○(各室1か所 計20か所)
()
※簡易測定法による。
VOCの種類別測定方法
※ホルムアルデヒド・検知紙法・検知管法・定電位電解法・吸光度法 ○パッシブ型採取
※トルエン※キシレン※ステレン※エチルベンゼン ○パッシブ型採取
・厚生労働省の標準的測定方法による。
VOCの種類別採取方法測定方法
・ホルムアルデヒド・DNPH誘導体化固相吸着/溶媒抽出・高速液体クロマトグラフィー法
・アセトアルデヒド・固相吸着/溶媒抽出法
・トルエン・固相吸着/溶媒抽出法
・キシレン・固相吸着/加熱脱着法
・パラジクロロベンゼン・溶媒採取法
・ステレン
・エチルベンゼン

県産材を使用部位及び樹種については下記による。(代用樹種は使用できない)
使用部位() 樹種()
地域材を使用する部位及び樹種については下記による。
使用部位() 樹種()
県産材を使用部位及び樹種については下記による。(代用樹種は使用できない)
使用部位() 樹種()
地域材を使用する部位及び樹種については下記による。
使用部位() 樹種()
県産材を使用部位及び石材については下記による。(代用石材は使用できない)
使用部位() 石材()
地域材を使用する部位及び石材については下記による。
使用部位() 石材()
県産材を使用部位及びび材については下記による。(代用材は使用できない)
使用部位() 材()
地域材を使用する部位及びび材については下記による。
使用部位() 材()

9

東日本大震災の復興・復興事業における積算方法等

1

資材調達
次の資材については、以下の調達地域等から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域等以外から調達せざるを得ない場合は、事前に監督員と協議するものとする。また、購入費用及び輸送費等に要した費用について、証明書類(実際の取引伝票等)を監督員に提出するものとし、その費用について設計変更の対象とする。
資材名規格調達地域等
2

2

労働者確保
(1)本工事は元請業者が必要とする共通費における、「共通仮設費のうち仮設建物費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用(以下「実績変更対象間接費」という。))について、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、建築関係工事積算基準(福島県土木部)に基づく金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、事前に監督員と協議を行い、協議の結果により実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて最終積算変更時点で設計変更する「労働者確保に関する積算方法の執行工事」である。
営繕費(共通仮設費における仮設建物費)・労働者送迎費・宿泊費・借上費
労務管理費・募集及び解雇に要する費用・食費・通費等に要する費用・福利厚生等に要する費用・衛生に要する費用及び研修訓練等に要する費用・労災保険法による給付以外に災害時に事業主が負担する費用
(2)本工事の予定価格の算出の基礎とした設計額(建築関係工事積算基準に基づき算出した額)における実績変更対象間接費について、その金額または率に占める割合は次のとおりである。
1)共通仮設費に占める、実績変更対象間接費(営繕費):設計書に積上げ計上された金額
2)現場管理費に占める、実績変更対象間接費(労務管理費)の割合: 3.42 %
(3)受注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更を希望する場合は、実績変更対象間接費に係る費用の内訳を記載した「労働者確保に係る実績報告書(様式1)」及び実績変更対象間接費について実際に支払った全ての証明書類(領収書、領収書の出ないものは金額の適切性を証明する金額計算書など。)を監督員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。
(4)受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、設計変更の対象としない。
(5)発注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、受注者が実績変更対象工事費について実際に支払った額のうち、証明書類において確認された費用から、建築関係工事積算基準に基づき算出した額における実績変更対象間接費を差し引いた費用を加算して算出する。
なお、全ての証明書類の提出がない場合であっても、提出された証明書類をもって設計変更を行うものとする。
(6)受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び入札参加資格制限等の措置を行う場合がある。
(7)受注者は、実績変更対象間接費にかかる設計変更について疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。

10

施工条件

1

工程関係
・調整無し
○別途工事との工程調整が必要有り
調整項目・資材等の流用・仮設及び工事用道路等の調整・建設機械等の調整
・施工順序の調整・図示による・その他()

2

施工時期
施工時間
施工方法
・制限無し
○制限有り
・制限する工程名()
○施工時期(・土日祝日のみ・図示による・その他(施設管理者との協議による))
○施工時間(・夜間のみ・時～時まで・施設管理者との協議による)
・施工方法()
・有(・年 月 日・別紙のとおり)
・無
・有(・: ~:・別紙のとおり)
・無
※施工順序の指定無し
・施工順序の指定有り
※図示による
() → () → () → ()
※利用平行改修による制限無し
・利用平行改修による制限有り
※対象エリア等は図示による
協議が必要な機関名()
協議完了見込み時期()
・下記以外は図示等による。
(1) 工事車両の駐車場 (※構内・())
(2) 資材置き場 (※構内・())
(3) 建設発生土(埋灰土、盛り土用)の仮置場所 (※構内・())
・仮設ヤード ※無し・有り(※図示による・())
※施工方法の制限無し
・施工方法の制限有り
・騒音・振動・水質・粉じん・排出ガス・その他()
・施工方法等
・指定工法名()・別途協議による・図示による
・事業損失防止に関する調査
・騒音測定・振動測定・水質調査・近隣家屋の事前・事後調査・地盤沈下測定
・その他()
・調査箇所
・図示による・別途協議
・調査時期
・図示による・別途協議
・近接公共施設等に対する制限
・近接公共施設名等(・鉄道・電気・ガス・水道・電話・その他())
・制限を受ける工程()
※敷地内は禁煙とし、喫煙場所は別途協議による。
※当該工事現場を使用した技術研修会等の開催に関する依頼を受けた場合はこれに協力するものとする。

3

施工順序

4

利用平行改修

5

他機関との協議

6

工事用地

7

公害対策

8

安全対策

9

その他

1

ワンデイレスポンス
※この工事はワンデイレスポンス対策工事であり、発注者及び受注者はワンデイレスポンスの主旨を十分踏まえつつ、その円滑な実施に努めるものとする。
受注者は施工計画書の提出にあたって、作業用の関連把握や工事の進捗状況を把握できる工程管理方法など、ワンデイレスポンスをより円滑に実施していくための取り組みについて、監督員と協議を行うこと。
受注者は工事施工中において、問題等が発生した場合及び計画工程を実施工程と比較照査し、差異が生じた場合は速やかに文書にて監督員に報告すること。(福島県工事請負契約約款第11条「履行報告」にだけでなく、必要な場合には速やかに報告する。)
取り組みの効果・課題等を把握するため、工事中及び工事完成後に、ワンデイレスポンスの実施状況、アンケート、意見交換などのフォローアップ調査を実施する場合があるため、協力すること。
「ワンデイレスポンス」とは
受注者からの質問、協議への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応する。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議の上、回答期限を設けるなど、先の見通しができるよう、何らかの回答を「その日のうち」にすることである。
① 過積載防止のための実施方法を施工計画書に具体的に記載するとともに、その管理と実施内容を記録すること。
② 工事車両には、工事箇所や受注者等が特定できるよう、車両の前後面に表示板を設置するものとする。
なお、前面の設置位置については、運転手の視界を妨げない位置とする。
③ 現場内での黄色回転灯の設置
表示板(後)表示板(前)
工事箇所工事名
会社名
車両管理No.
会社名
車両管理No.
寸法(前): 20cm×40cm程度
寸法(後): 30cm×90cm程度
色調: 白地に朱色文字等視認しやすい色とする。
材質: マグネット等
※詳細な寸法、材質、色調については監督員と協議の上決定するものとする。

2

ダンプトラック等による過積載の防止

10

施工条件

別表-1の記入上の注意:※を基本とし、他の発注工種が適用する場合には・を○に変え、※を・に変えること。
また、空欄を適用する場合には○を記入し、※を・に変えること。
別表-1 設備工事との工事区分表

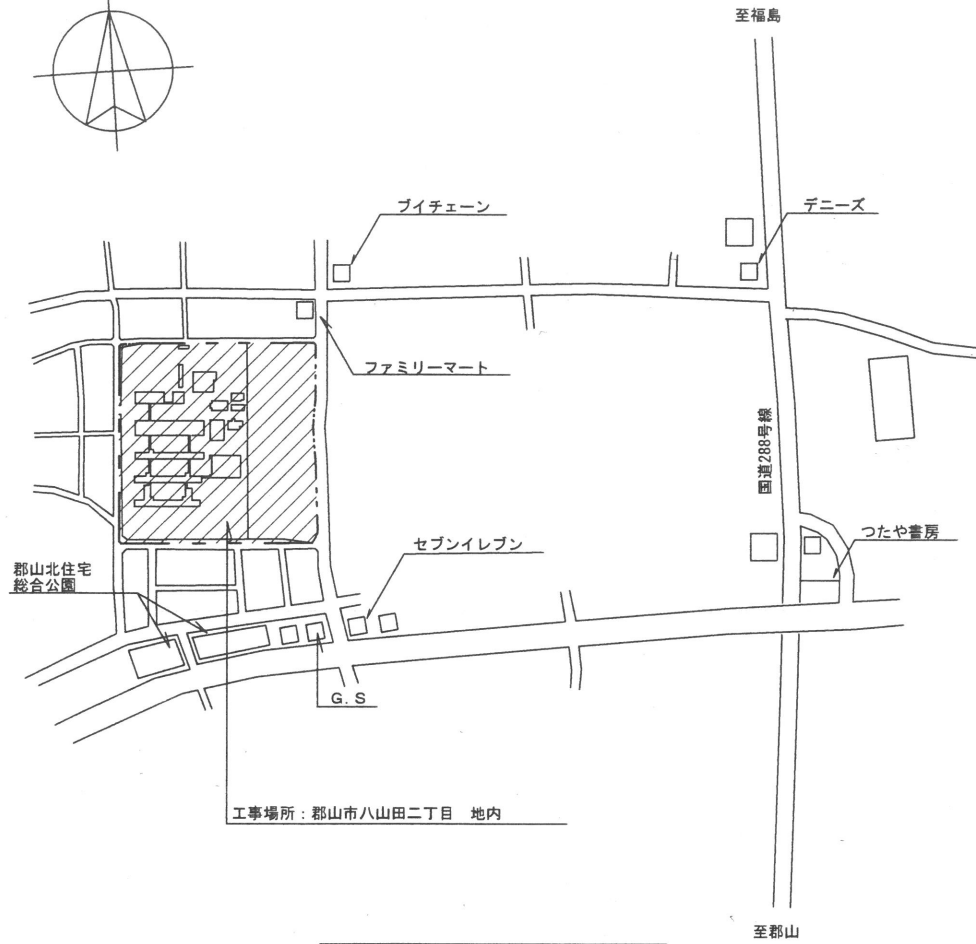
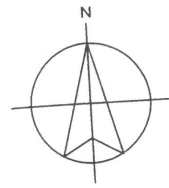
工 事 内 容		建築工事	電気設備工事	機械設備工事	その他
機器の基礎	電気関係	※			
	配電盤・制御盤の基礎	※			
	屋内	※			
	屋外	※			
	屋上	※			
	自家発電機基礎(アンカーボルトを除く)	※			
	テレビアンテナ基礎()	※			
	避雷針の基礎()	※			
	屋内設備(梁台、アンカーボルトを除く)	※			
	屋上設備()	※			
機械関係					
梁台、アンカーボルト					
特記した基礎	※				
開口部	梁、床、壁	※			
	貫通スリブ	※			
	梁、床、壁	※			
	貫通部型枠	※			
	軽鋼鉄骨下地、壁、天井ボード類の切込	※			
	埋込形分電盤	※			
	端子盤等の型枠	※			
	上配開口部の補強	※			
	上配開口部の塞出し	※			
	スリブの穴埋め(型枠の穴埋めを含む)	※			
フリーアクセスフロア用配線器具	※				
点検口	※				
外部取付ガリ	※				
湯沸室のフード	※				
換気扇の取付枠	※				
流し台	※				
排水トラップ共	※				
防油堤	※				
自家発電タンク基礎	※				
空調用	※				
床下水槽のマンホールふた	※				
雨水	※				
屋外排水	※				
雨水、雑排水	※				
雨水立管(たてどい)	※				
トイレ手すり	※				
化粧板(衛生器具含む)	※				
はめ込形洗面器用カウンター(前板共)	※				
ガスボンベ転倒防止用の鎖	※				
電気配管配線	自動ドア及び電動シャッターなどの制御部と操作スイッチ間の配管配線及び操作スイッチ	※			
	防火扉レリーズ	※			
	電極棒	※			
	配線ビッド及びふた	※			
	機器などへの接続(1次側)	※			
	機器付属の制御盤以降の2次側の配管配線(接地共)	※			
	機器付属の制御盤への電源供給配管配線	※			
	自動制御盤と動力盤との電源供給の渡り配管配線	※			
	自動制御盤と動力盤との操作回路の渡り配管配線	※			
	天井吊り形FCU、個別パッケージ、全熱交換ユニット等の機器と付属操作スイッチの埋込ボックスと、その渡り配管(接地共)	※			
天井吊り形FCU、個別パッケージ、全熱交換ユニット等の機器と付属操作スイッチと、その渡り配線	※				
個別パッケージの室内機、室外機の渡り配線(接地共)	※				
煙感知器から運動制御盤を経て防煙タンプに至る配管配線	※				
小便器用節水装置の制御盤以降の2次側の配管配線	※				
ガス漏れ検知器	電気錠及び通電金具	※			
	TENキー及び制御盤	※			
	エレベーター出入口三方枠(金属製)	※			
	エレベーター出入口三方枠(右製)	※			
	シャワーユニット、バスユニット、洗濯機パン	※			
	ボード・Tバー	※			
	照明ライン設備プレート	※			
	空調ライン設備プレート	※			
	システム天井	※			
	消火器ボックス	※			
自動制御設備関連のインバーター装置及び盤	※				
自動制御設備関連のインバーター装置(別添、盤に組込む)	※				

福島県県中建設事務所建築住宅課
電話024-935-1465 FAX024-935-1404
住所 郡山市麓山1-1-1 福島県郡山合同庁舎北分庁舎1階
設計年:令和3年12月

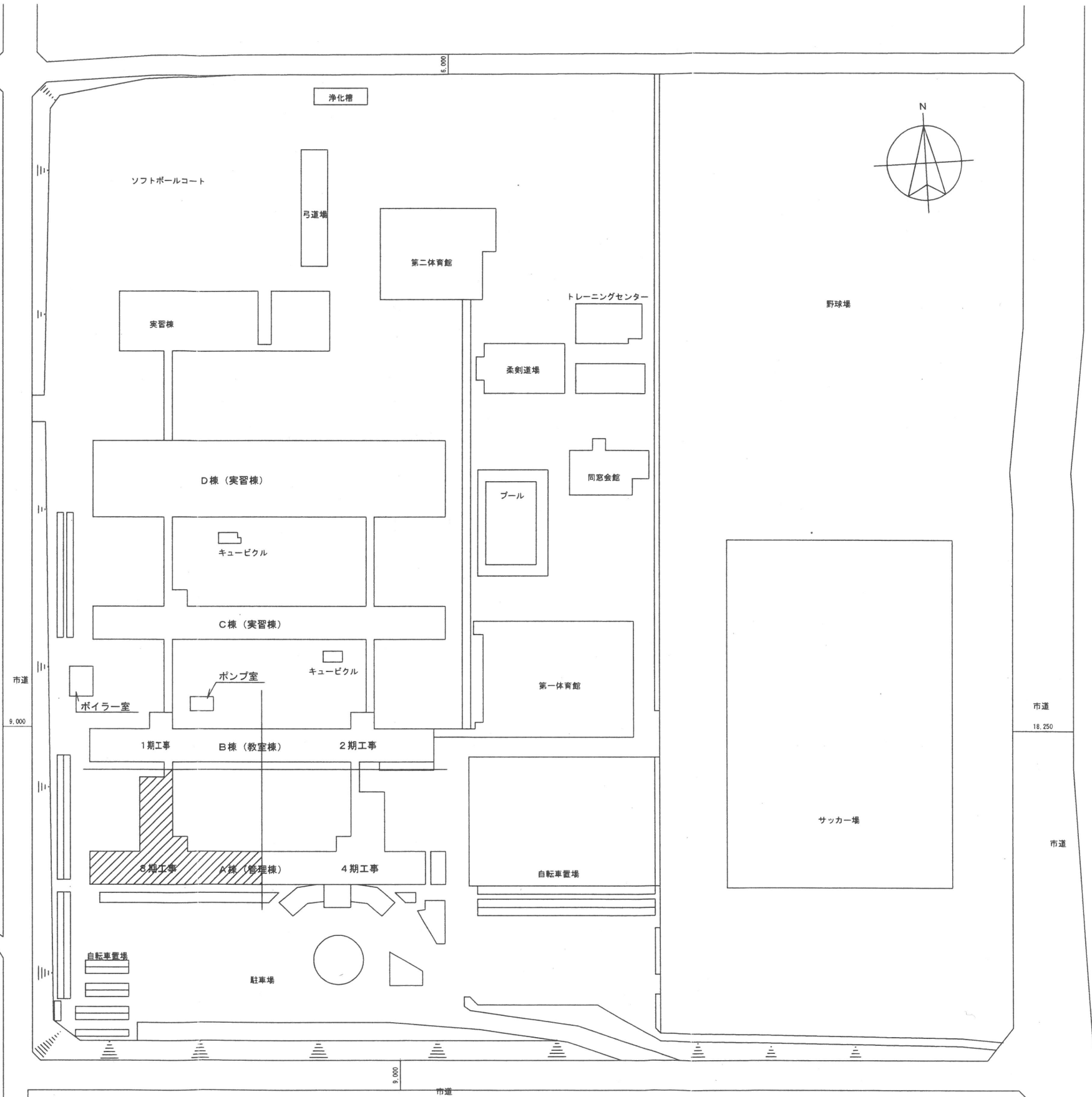
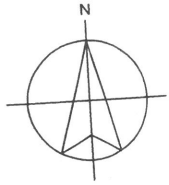
建築士事務所名
設計者氏名

工事名称
郡山北工業高校大規模改造工事(建築・3期)

図面番号
A-5



○建築改修工事概要
間仕切り更新、トイレブースの更新、内装仕上の更新、壁・鋼製建具塗装改修
クラック補修、外壁塗装改修、屋上防水改修、玄関スロープの設置、他



配置図 S=1:1000



ME MO

株式会社 清水公夫研究所
一級建築士事務所 福島県知事登録 第No12(512)0201号
一級建築士 建設大臣登録 第53563号 清水公夫
福島県郡山市菜根3丁目12番8号 TEL 024-922-9334 FAX 024-922-9822

特記

工事名

郡山北工業高校大規模改修工事
(建築・3期)

図面名

案内図、配置図

縮尺

S=1:1000

図面番号
A-7

平成29年度

区分

外 部 仕 上 表						
	基 礎・巾 木	外 壁	屋 根	軒 天	そ の 他	
改 修 前	(巾木)モルタル刷毛引 (犬走)コンクリート直金ゴテ仕上 エクスパンション目地 (15スタイ目地t=20) 一部 モルタル仕上 目地切(暖房ビット上)	(外壁)モルタル刷毛引 合成樹脂リシン吹付 塗替え (壁植)SGP100φ OP	(屋根)シート防水 存置 (笠木)7mm既製品W250 取外し ※渡り廊下部分は撤去 (ルーフトレン)ステンレス製 撤去	(軒天)モルタル刷毛引 合成樹脂リシン吹付 塗替え	(7mmサッシ)昇降口出入口部 撤去 (側溝)コンクリート打放 エクスパンション目地 底部モルタル仕上 水勾配付	(ベランダ) 床面)モルタル防水仕上 立上)モルタル防水刷毛引仕上 PC笠木 手すり鋼製 (昇降口底) 平場部)シート防水 存置 笠木)7mm既製品W180 取外し
改 修 後	既存のまま	(外壁)既存塗膜除去 サンド-工法 高圧洗浄 防水型複層塗材E (壁植)SGP100φ ポリウレタン塗装	(屋根・平場部) 既存シート材再利用の上 合成高分子シート防水t=1.5増貼 絶縁工法 (屋根・立上部) 既存シート材撤去の上 合成高分子シート防水t=1.5貼 密着工法 7mm既製品W250 再取付 ※渡り廊下部分は新設 (ルーフトレン)ステンレス製 新設	(軒天)既存塗膜除去 サンド-工法 高圧洗浄 防水型複層塗材E (一部)コンクリート欠損部及び鉄筋露出部補修	(7mmサッシ)昇降口出入口部 新設 周囲部シーリング MS-2 10～15 新設 (側溝)既存のまま	(ベランダ)既存のまま (昇降口底) 平場部) 既存シート材再利用の上 合成高分子シート防水t=1.5増貼 絶縁工法 笠木) 7mm既製品W180 取外し 再取付

内 部 仕 上 表												※仮間仕切り壁：B種 出入り口 鍵付き (軽量鉄骨壁下地 W65 片面石こうボード ア9.5 貼)	
	室 名		床		巾 木		壁		天 井			備 考	
			下 地	仕 上	仕 上	H	下 地	仕 上	下 地	仕 上	C H		
両 棟 各 階 共 通	C R	現 況	モルタル金ゴテ 既存のまま	ビニル貼 t=2撤去	ソト巾木 撤去	75	木製下地撤去 モルタル金ゴテ 既存のまま	ベニヤ合板貼t=5.5 撤去 E.P.2 撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	化粧石膏ボード t=9.5撤去	3050	掲示板、曲面黑板、小黑板、帽子掛フック、掃除用具入、スクリーン受木 撤去	
		改修後	セメント系下地調整材塗 新設	ビニル床シート t=2.5 新設	ソト巾木 新設	75	軽量鉄骨壁下地 新設 既存壁の上 下地調整 (RB種)	石膏ボード t=12.5 E.P.2 新設 E.P.2 新設	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設	3050	掲示板、曲面黑板、小黑板、帽子掛フック、掃除用具入 新設 廊下界壁スクリーン(天井裏界壁 強化PBT=12.5+12.5) 新設	
	廊 下	現 況	モルタル金ゴテ 既存のまま	ビニル貼 t=2撤去	ソト巾木 撤去	75	モルタル金ゴテ 既存のまま 木製下地撤去	E.P.2 撤去 ベニヤ合板貼t=5.5/7mmリット合板貼撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	化粧石膏ボード t=9.5撤去	2700	廊下流し 撤去	
		改修後	セメント系下地調整材塗 新設	ビニル床シート t=2.5 新設	ソト巾木 新設	75	既存壁の上 下地調整 (RB種)	E.P.2 新設	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設	2700	廊下流し、教室側界壁スクリーン(天井裏界壁 強化PBT=12.5+12.5) 新設	
	男子便所 女子便所	現 況	—	モルタル防水タイル 撤去	モルタル仕上 撤去	75	モルタル仕上 既存のまま	吹付タイル 撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	タイル板t=6 撤去	2500	トイレース 撤去	
		改修後	鋼製床 (一部 モルタル金ゴテ)	ビニル床シート t=2.5 新設	ソト巾木 新設	75	既存のまま	耐水石膏ボード t=12.5下地 抗菌防シシ不燃化粧板 t=3 新設	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設 塩ビ製廻縁 共	2500	トイレース 新設	
	多 目 的 便 所 前 室	現 況	モルタル金ゴテ 既存のまま	ビニル床シート t=2.5 撤去	ソト巾木 撤去	75	モルタル仕上 既存のまま	吹付タイル 撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	タイル板t=6 撤去	2500		
		改修後	鋼製床	ビニル床シート t=2.5 新設	ソト巾木 新設	75	軽量鉄骨壁下地 新設	耐水石膏ボード t=12.5下地 抗菌防シシ不燃化粧板 t=3 新設	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設 塩ビ製廻縁 共	2500		
	前 室 (多目的便所)	現 況	モルタル金ゴテ 既存のまま	ビニル床シート t=2.5 撤去	ソト巾木 撤去	75	モルタル仕上 既存のまま	吹付タイル 撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	タイル板t=6 撤去	2500		
		改修後	鋼製床	ビニル床シート t=2.5 新設	ソト巾木 新設	75	軽量鉄骨壁下地 新設	耐水石膏ボード t=12.5下地 抗菌防シシ化粧板 t=3 新設	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設 塩ビ製廻縁 共	2500		
	倉 庫 (階段下)	現 況	モルタル金ゴテ 既存のまま	ビニル床シート t=2 撤去	ソト巾木 撤去	75	モルタル仕上 既存のまま	吹付タイル 撤去	コンクリート打放シ	E.P.2 撤去			
		改修後	セメント系下地調整材塗 新設	ビニル床シート t=2.5 新設	ソト巾木 新設	75	既存壁の上 下地調整 (RB種)	E.P.2 新設	下地調整 (RB種)	E.P.2 新設			
	階 段 室	現 況	モルタル金ゴテ 既存のまま	ビニル床シート t=2 撤去	ソト巾木 撤去	75	モルタル仕上 既存のまま	吹付タイル 撤去	コンクリート打放シ (3階) 軽量鉄骨天井下地 撤去	E.P.2 撤去 (3階) 化粧石膏ボード 79.5 撤去		手すり 撤去	
		改修後	セメント系下地調整材塗 新設	ビニル床シート t=2.5 新設	ソト巾木 新設	75	既存壁の上 下地調整 (RB種)	E.P.2 新設	下地調整 (RB種) (3階) 軽量鉄骨天井下地 新設	E.P.2 新設 (3階) 化粧石膏ボード t=9.5 新設		手すり 新設	
A 棟 1 階	生徒昇降口 (東)(西) ↓ 生徒昇降口 (東)(西) 面談室	現 況	—	モルタル塗ケタクリット仕上 撤去 ビニル床タイル t=2.0 撤去	モルタル仕上	75	モルタル仕上	AEP	軽量鉄骨天井下地 撤去	化粧石膏ボード t=9.5撤去	2700	掃除用具入撤去	
		改修後	モルタル金ゴテ 既存のまま	150角磁器タイル 新設 ビニル床シート t=2.5 新設	150角磁器タイル 新設 木製巾木 O.P.3 新設	150 75	木脚縁下地	7mm合板 t=12 杉板貼り t=12(上小節) W.S.	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設 塩ビ製廻縁 共	2700	掃除用具入新設	
	玄 関	現 況	—	人造研出 撤去 ビニル床タイル t=2.0 撤去	モルタル仕上	75	モルタル仕上	AEP	軽量鉄骨天井下地 撤去	化粧石膏ボード t=9.5撤去	2700		
		改修後	モルタル金ゴテ 既存のまま	150角磁器タイル 新設 ビニル床シート t=2.5 新設	150角磁器タイル 新設 木製巾木 O.P.3 新設	150 75	木脚縁下地	7mm合板 t=12 杉板貼り t=12(上小節) W.S.	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設 塩ビ製廻縁 共	2700		
	事 務 室	現 況	モルタル金ゴテ 既存のまま	ビニル床シート t=2.5 撤去	ソト巾木 撤去	75	木製下地撤去 モルタル金ゴテ 既存のまま	ベニヤ合板貼t=5.5 撤去 E.P.2 撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	化粧石膏ボード t=9.5撤去	2700	机、流し台L=1800、行事用黑板1800x900、掲示板1800x900、掃除用具入 撤去	
		改修後	セメント系下地調整材塗 新設	ビニル床シート t=2.5 新設	ソト巾木 新設	75	軽量鉄骨壁下地 新設 既存壁の上 下地調整 (RB種)	石膏ボード t=12.5 E.P.2 新設 E.P.2 新設	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設	2700	机、流し台L=1800、行事用黑板1800x900、掲示板1800x900、掃除用具入 新設 廊下側界壁スクリーン(天井裏界壁 強化PBT=12.5+12.5) 新設	

ME MO	株式会社 清水公夫研究所 一般建築士事務所 福島県知事登録 第No12(512)0201号 一般建築士 建設大臣登録 第53563号 清水公夫 福島県郡山市菜根3丁目12番8号 TEL 024-922-9334 FAX 024-922-9822		特記	工事名 郡山北工業高校大規模改造工事 (建築・3 期)	図面名	図面番号	平成29年度
					【 改修前・後】 仕上表(1)	A-8	
					縮尺	区分	
					S=		

※仮間仕切り壁：B種 出入り口 鍵付き (軽量鉄骨壁下地 W65 片面石こうボード ア9.5 貼)												
内 部 仕 上 表												
室 名			床		巾 木		壁		天 井			備 考
			下 地	仕 上	仕 上	H	下 地	仕 上	下 地	仕 上	C H	
A棟 1階	校長室	現 況	モルタル金ゴテ 既存のまま	ビニル床シート t=2.5 撤去	ソフト巾木 撤去	75	モルタル金ゴテ 既存のまま 木製下地撤去	クロス貼撤去 ベニヤ合板貼 t=5.5/クロス貼撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	化粧石膏ボード t=9.5撤去	2700	飾り棚、行事用黒板1800x900、手洗い、掃除用具入 撤去
		改修後	モルタル系下地調整材塗 新設	ビニル床シート t=2.5 新設	ソフト巾木 新設	75	モルタル金ゴテ 既存のまま 軽量鉄骨壁下地 新設	石膏ボード t=12.5/クロス貼 石膏ボード t=12.5/クロス貼	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設	2700	飾り棚、行事用黒板1800x900、手洗い、掃除用具入、廊下側壁壁スクリーン・テション 新設
	職員室	現 況	モルタル金ゴテ 既存のまま	ビニルタイル貼 t=2撤去	ソフト巾木 撤去	75	モルタル金ゴテ 既存のまま 木製下地撤去	E.P.2撤去 ベニヤ合板貼t=5.5/フ リット合板貼撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	化粧石膏ボード t=9.5撤去	2700	黒板、掲示板、手洗い、掃除用具入 撤去
		改修後	モルタル系下地調整材塗 新設	ビニル床シート t=2.5 新設	ソフト巾木 新設	75	既存壁の上 下地調整(RB種) 軽量鉄骨壁下地 新設	E.P.2新設 石膏ボード t=12.5 EP2 新設	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設	2700	黒板、掲示板、流し台、掃除用具入、廊下側壁壁スクリーン・テション 新設
	資料室 ↓ 資料室 ・男子更衣室	現 況	モルタル金ゴテ 既存のまま	ビニルタイル貼 t=2撤去	ソフト巾木 撤去	75	モルタル金ゴテ 既存のまま 木製下地撤去	E.P.2撤去 ベニヤ合板貼t=5.5/フ リット合板貼撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	化粧石膏ボード t=9.5撤去	2700	手洗い、掃除用具入 撤去
		改修後	モルタル系下地調整材塗 新設	ビニル床シート t=2.5 新設	ソフト巾木 新設	75	既存壁の上 下地調整(RB種) 軽量鉄骨壁下地 新設	E.P.2新設 石膏ボード t=12.5 EP2 新設	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設	2700	手洗い、掃除用具入、廊下側壁壁スクリーン・テション 新設
	進路指導室	現 況	モルタル金ゴテ 既存のまま	ビニルタイル貼 t=2撤去	ソフト巾木 撤去	75	モルタル金ゴテ 既存のまま 木製下地撤去	E.P.2撤去 ベニヤ合板貼t=5.5/フ リット合板貼撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	化粧石膏ボード t=9.5撤去	2700	流し台、掃除用具入 撤去
		改修後	モルタル系下地調整材塗 新設	ビニル床シート t=2.5 新設	ソフト巾木 新設	75	既存壁の上 下地調整(RB種) 軽量鉄骨壁下地 新設	E.P.2新設 石膏ボード t=12.5 EP2 新設	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設	2700	流し台、掃除用具入、廊下側壁壁スクリーン・テション 新設
	女子更衣室 (1)	現 況	モルタル金ゴテ 既存のまま	ビニルタイル貼 t=2撤去	ソフト巾木 撤去	75	モルタル金ゴテ 既存のまま 木製下地撤去	E.P.2撤去 ベニヤ合板貼t=5.5/フ リット合板貼撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	化粧石膏ボード t=9.5撤去	2700	
		改修後	モルタル系下地調整材塗 新設	ビニル床シート t=2.5 新設	ソフト巾木 新設	75	既存壁の上 下地調整(RB種) 軽量鉄骨壁下地 新設	E.P.2新設 石膏ボード t=12.5 EP2 新設	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設	2700	
	放送室	現 況	モルタル金ゴテ 既存のまま	カーペット敷 t=5撤去	木製 O.P.3撤去	75	モルタル金ゴテ 既存のまま 木製下地撤去	有孔ベニヤ t=5.5 クロス貼撤去 グラスウール t50撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	石膏ボード 79.5x9.5 クロス貼撤去	2400	掃除用具入 撤去
		改修後		タイルカーペット敷 新設	木製 O.P.3 新設	75	LGSD下地グラスウール 750	有孔P.B t=12.5 E.P.2 新設	軽量鉄骨天井下地 新設	石膏ボード t=9.5 ロックウール吸音板 t=9.5 塩ビ製遮音線	2400	掃除用具入 新設
	保健室	現 況	モルタル金ゴテ 既存のまま	ビニル床シート t=2.5 撤去	ソフト巾木 撤去	75	木製下地撤去 モルタル金ゴテ 既存のまま	ベニヤ合板貼t=5.5 撤去 E.P.2 撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	化粧石膏ボード t=9.5撤去	2700	手洗い 流し台L=1800 カテンル 掃除用具入 撤去
		改修後	モルタル系下地調整材塗 新設	ビニル床シート t=2.5 新設	木製巾木 新設	75	木屑線下地	ワン合板 t=12 杉板貼り t=12(上小節) W.S.	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設	2700	手洗い 流し台L=1800 カテンル 掃除用具入 新設
	カウンセリング室	現 況	モルタル金ゴテ 既存のまま	ビニルタイル貼 t=2撤去	ソフト巾木 撤去	75	モルタル金ゴテ 既存のまま 木製下地撤去	E.P.2撤去 ベニヤ合板貼t=5.5/フ リット合板貼撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	化粧石膏ボード t=9.5撤去	2700	手洗い、黒板1200x900、掃除用具入 撤去
		改修後	モルタル系下地調整材塗 新設	ビニル床シート t=2.5 新設	ソフト巾木 新設	75	既存壁の上 下地調整(RB種) 軽量鉄骨壁下地 新設	E.P.2新設 石膏ボード t=12.5 EP2 新設	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設	2700	手洗い、黒板1200x900、掃除用具入 新設
警備員室(1) ↓ 倉庫(1)	現 況	モルタル金ゴテ 既存のまま	ビニルタイル貼 t=2撤去	ソフト巾木 撤去	75	モルタル金ゴテ 既存のまま 木製下地撤去	E.P.2撤去 ベニヤ合板貼t=5.5/フ リット合板貼撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	化粧石膏ボード t=9.5撤去	2700		
	改修後	モルタル系下地調整材塗 新設	ビニル床シート t=2.5 新設	ソフト巾木 新設	75	既存壁の上 下地調整(RB種) 軽量鉄骨壁下地 新設	E.P.2新設 石膏ボード t=12.5 EP2 新設	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設	2700		
警備員室(2) ↓ 書庫	現 況	木床組	タタミ一部フローリング t=12撤去	ソフト巾木 撤去	75	モルタル金ゴテ 既存のまま 木製下地撤去	クロス張 撤去 石膏ボード t=9.5下地クロス貼撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	化粧石膏ボード t=9.5撤去	2400	押入、物入 撤去	
	改修後	モルタル系下地調整材塗 新設	ビニル床シート t=2.5 新設	ソフト巾木 新設	75	既存壁の上 下地調整(RB種) 軽量鉄骨壁下地 新設	E.P.2新設 石膏ボード t=12.5 EP2 新設	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設	2700		
職員玄関	現 況	—	モルタル塗ケイト仕上 撤去 ビニル床タイル t=2.0 撤去	モルタルコシ仕上撤去	75	モルタルコシ仕上 既存のまま	AEP 撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	化粧石膏ボード t=9.5撤去	2700	掲示板1800x900 撤去	
	改修後	モルタル金ゴテ 既存のまま	150角磁器タイル 新設 ビニル床シート t=2.5 新設	150角磁器タイル 新設 ソフト巾木 新設	150 75	既存壁の上 下地調整(RB種)	E.P.2 新設	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設 塩ビ製遮音線 共	2700	掲示板1800x900 新設	
男子職員便所	現 況	—	セラミックタイル	モルタルコシ仕上	75	モルタルコシ仕上 既存のまま	吹付タイル 撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	ケイル板t=6 撤去	2500	トイレ・ス 撤去	
	改修後	嵩上コンクリートの上 モルタル金ゴテ	ビニル床シート t=2.5 新設	ソフト巾木 新設	75	軽量鉄骨壁下地 新設	耐水石膏ボード t=12.5下地 抗菌タミシ化粧板 t=3 新設	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設 塩ビ製遮音線 共	2500	トイレ・ス 新設	
女子職員便所	現 況	—	セラミックタイル	モルタルコシ仕上	75	モルタルコシ仕上 既存のまま	吹付タイル 撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	ケイル板t=6 撤去	2500	トイレ・ス 撤去	
	改修後	嵩上コンクリートの上 モルタル金ゴテ	ビニル床シート t=2.5 新設	ソフト巾木 新設	75	軽量鉄骨壁下地 新設	耐水石膏ボード t=12.5下地 抗菌タミシ化粧板 t=3 新設	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設 塩ビ製遮音線 共	2500	トイレ・ス 新設	

ME MO

株式会社 清水公夫研究所

一級建築士事務所 福島県知事登録 第No12(512)0201号
一級建築士 建設大臣登録 第53563号 清水公夫
福島県郡山市東根3丁目2番8号 TEL 024-922-9334 FAX 024-922-9822

特記

工事名

郡山北工業高校大規模改修工事
(建築・3 期)

図面名

【 改修前・後】 仕上表(2)

縮尺

S=

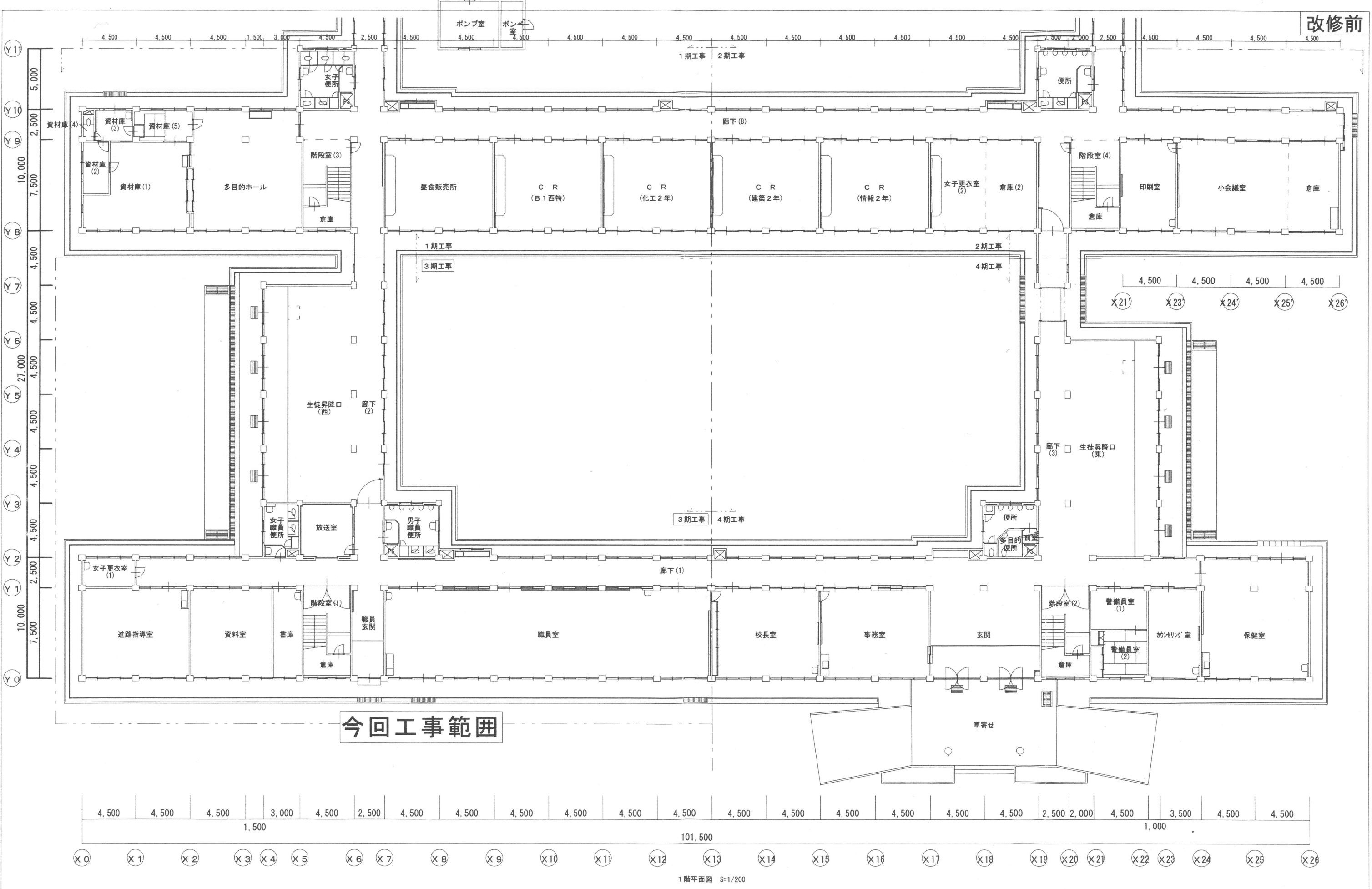
図面番号

A-9

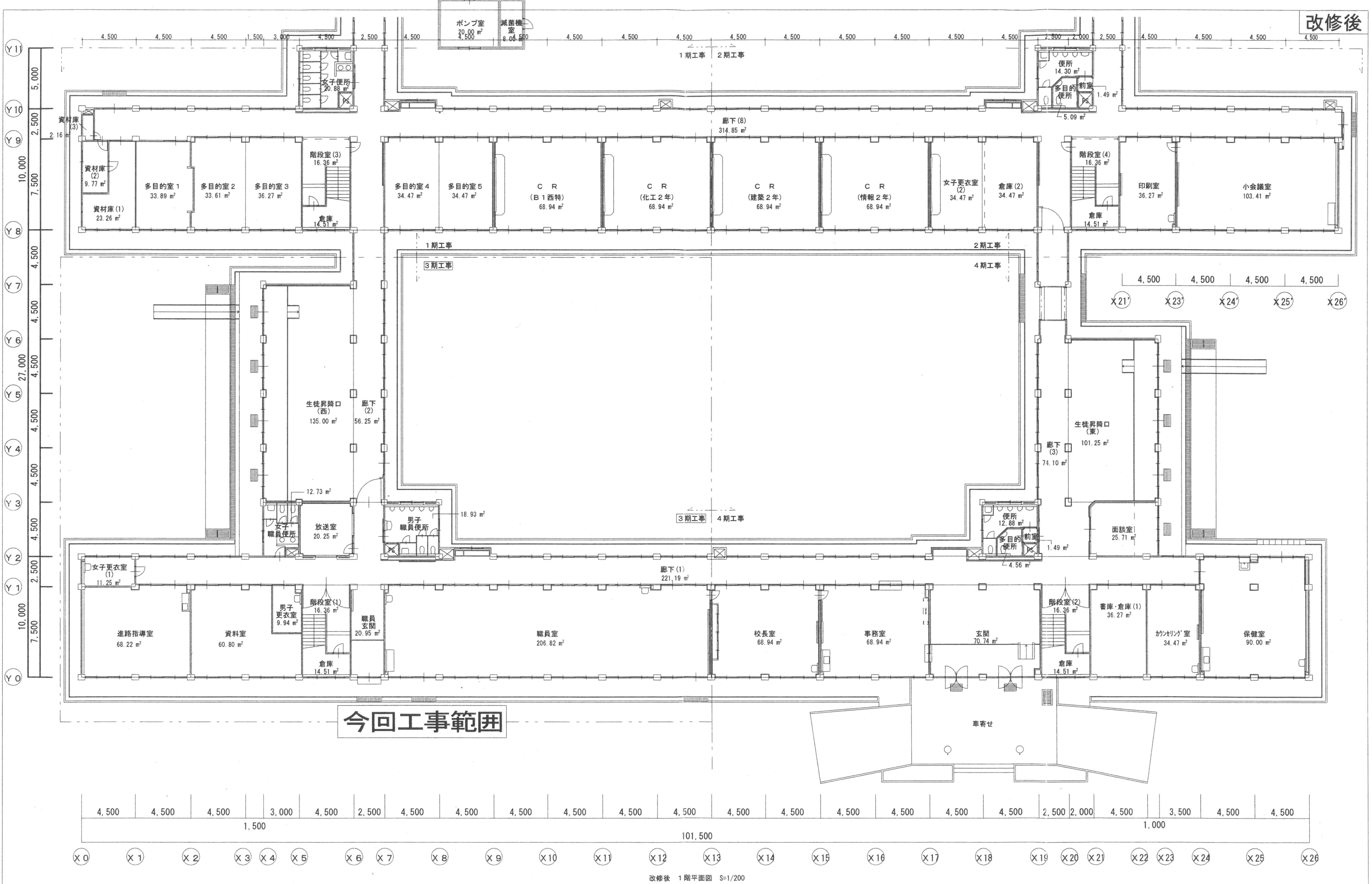
区分

平成29年度

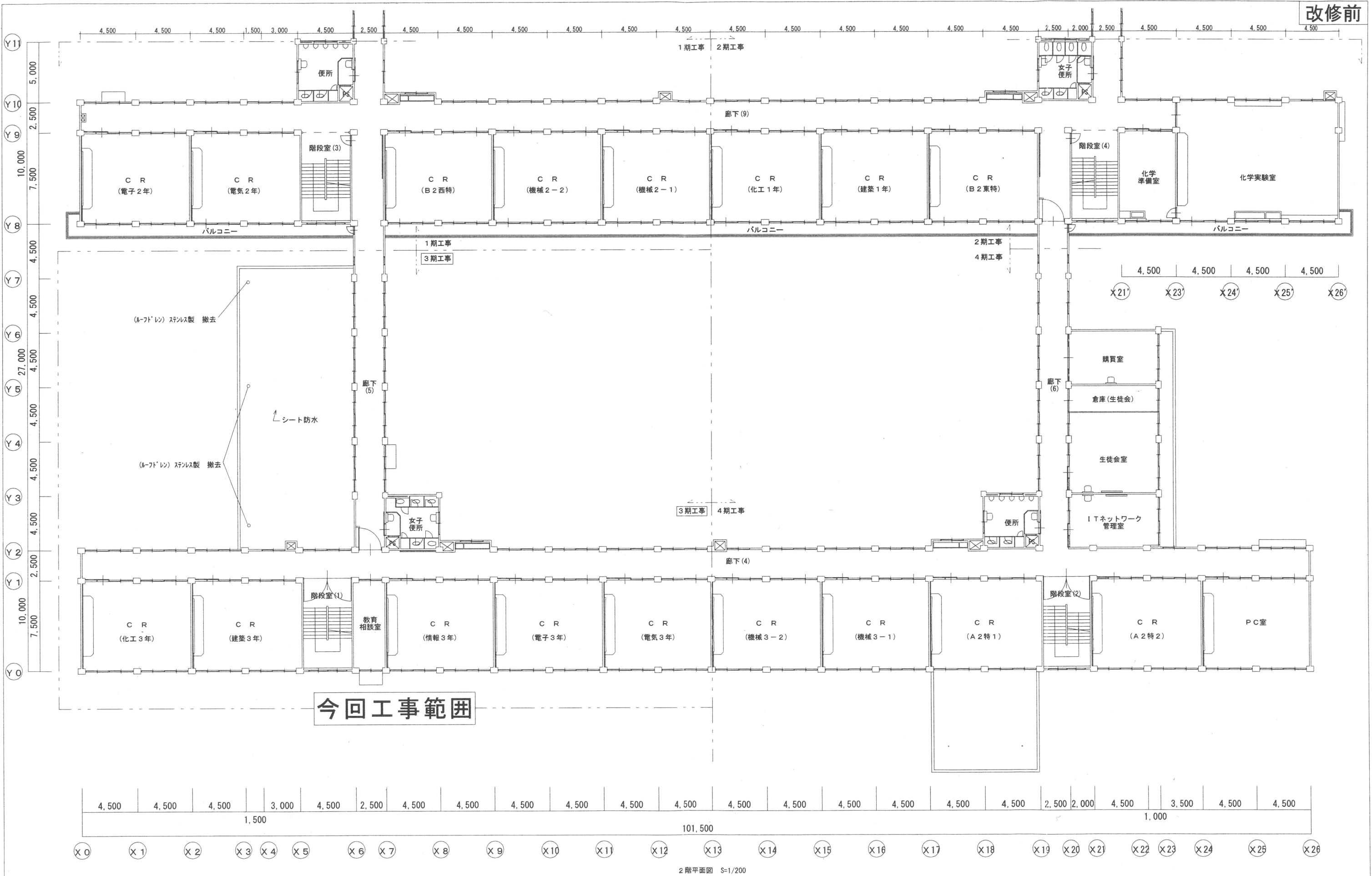
※仮間仕切り壁：B種 出入り口 鍵付き (軽量鉄骨壁下地 W65 片面石こうボード ア9.5 貼)														
内 部 仕 上 表														
	室 名		床		巾 木		壁		天 井			備 考		
			下 地	仕 上	仕 上	H	下 地	仕 上	下 地	仕 上	C H			
A棟 2階	教育相談室 ↓ 面談室	現 況	モルタル金ゴテ 既存のまま	ビニルタイル貼 t=2撤去	ソフト巾木 撤去	75	木製下地撤去 モルタル金ゴテ 既存のまま	ベニヤ合板貼t=5.5 撤去 E.P.2 撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	化粧石膏ボード t=9.5撤去	2700	掃除用具入 撤去		
		改修後	モルタル系下地調整材塗 新設	ビニル床シート t=2.5 新設	ソフト巾木 新設	75	軽量鉄骨壁下地 新設 既存壁の上 下地調整(RB種)	石膏ボードt=12.5 E.P.2 新設 E.P.2 新設	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設	2700	掃除用具入 新設		
	PC室	現 況	モルタル金ゴテ 既存のまま	ビニルタイル貼 t=2撤去	ソフト巾木 撤去	75	木製下地撤去 モルタル金ゴテ 既存のまま	ベニヤ合板貼t=5.5 撤去 E.P.2 撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	化粧石膏ボード t=9.5撤去	3050	掲示板、曲面黒板、小黒板、帽子掛フック、掃除用具入、スリッパ受木 撤去		
		改修後	モルタル系下地調整材塗 新設	ビニル床シート t=2.5 新設	ソフト巾木 新設	75	軽量鉄骨壁下地 新設 既存壁の上 下地調整(RB種)	石膏ボードt=12.5 E.P.2 新設 E.P.2 新設	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設	3050	掲示板、曲面の化粧ボード、小黒板、帽子掛フック、掃除用具入 新設		
	ITネットワーク 管理室	現 況	モルタル金ゴテ 既存のまま	ビニルタイル貼 t=2撤去	ソフト巾木 撤去	75	木製下地撤去 モルタル金ゴテ 既存のまま	ベニヤ合板貼t=5.5 撤去 E.P.2 撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	化粧石膏ボード t=9.5撤去	2700	黒板1800x900、掃除用具入、手洗い 撤去		
		改修後	モルタル系下地調整材塗 新設	ビニル床シート t=2.5 新設	ソフト巾木 新設	75	軽量鉄骨壁下地 新設 既存壁の上 下地調整(RB種)	石膏ボードt=12.5 E.P.2 新設 E.P.2 新設	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設	2700	化粧ボード 1800x900、掃除用具入、手洗い 新設		
	生徒会室	現 況	モルタル金ゴテ 既存のまま	ビニルタイル貼 t=2撤去	ソフト巾木 撤去	75	木製下地撤去 モルタル金ゴテ 既存のまま	ベニヤ合板貼t=5.5 撤去 E.P.2 撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	化粧石膏ボード t=9.5撤去	2700	黒板1800x900、掃除用具入、手洗い 撤去		
		改修後	モルタル系下地調整材塗 新設	ビニル床シート t=2.5 新設	ソフト巾木 新設	75	軽量鉄骨壁下地 新設 既存壁の上 下地調整(RB種)	石膏ボードt=12.5 E.P.2 新設 E.P.2 新設	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設	2700	黒板1800x900、掃除用具入、手洗い 新設		
	倉庫 (生徒会)	現 況	モルタル金ゴテ 既存のまま	ビニルタイル貼 t=2撤去	ソフト巾木 撤去	75	木製下地撤去 モルタル金ゴテ 既存のまま	ベニヤ合板貼t=5.5 撤去 E.P.2 撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	化粧石膏ボード t=9.5撤去	2700			
		改修後	モルタル系下地調整材塗 新設	ビニル床シート t=2.5 新設	ソフト巾木 新設	75	軽量鉄骨壁下地 新設 既存壁の上 下地調整(RB種)	石膏ボードt=12.5 E.P.2 新設 E.P.2 新設	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設	2700			
	購買室	現 況	モルタル金ゴテ 既存のまま	ビニルタイル貼 t=2撤去	ソフト巾木 撤去	75	木製下地撤去 モルタル金ゴテ 既存のまま	ベニヤ合板貼t=5.5 撤去 E.P.2 撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	化粧石膏ボード t=9.5撤去	2700	掃除用具入、手洗い 撤去		
		改修後	モルタル系下地調整材塗 新設	ビニル床シート t=2.5 新設	ソフト巾木 新設	75	軽量鉄骨壁下地 新設 既存壁の上 下地調整(RB種)	石膏ボードt=12.5 E.P.2 新設 E.P.2 新設	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設	2700	掃除用具入、手洗い 新設		
A棟 3階	視聴覚教室	現 況	木床組下地ベニヤ t=12 撤去	ビニル床シート t=2.5 撤去	木製 O.P.3撤去	75	モルタル金ゴテ 既存のまま 木製下地撤去	有孔ベニヤ t=5.5 撤去貼撤去 グラスウール t50撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	石膏ボード 79.5+9.5 クロス貼撤去	3100 ～3830	移動教壇、スクリーンボックス、黒板4500x1200 撤去		
		改修後	木床組下地ベニヤ t=12 新設	ビニル床シート t=2.5 新設	木製 O.P.3 新設	75	LGS下地グラスウール 750	有孔P.B t=12.5 E.P.2 新設	軽量鉄骨天井下地 新設	石膏ボード t=9.5 ロックウール吸音板 t=9.5 塩ビ製珪藻線	3500	移動教壇、スクリーンボックス、黒板4500x1200 新設		
	視聴覚 準備室	現 況	木床組下地ベニヤ t=12 撤去	ビニル床シート t=2.5 撤去	木製 O.P.3撤去	75	木製下地撤去 モルタル金ゴテ 既存のまま	ベニヤ合板貼t=5.5 撤去 E.P.2 撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	化粧石膏ボード t=9.5撤去	2700	手洗い、黒板1800x900、掲示板1800x900、掃除用具入 撤去		
		改修後	モルタル系下地調整材塗 新設	ビニル床シート t=2.5 新設	木製 O.P.3 新設	75	軽量鉄骨壁下地 新設 既存壁の上 下地調整(RB種)	石膏ボードt=12.5 E.P.2 新設 E.P.2 新設	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設	2700	手洗い、黒板1800x900、掲示板1800x900、掃除用具入 新設		
	社会科教室	現 況	モルタル金ゴテ 既存のまま	ビニルタイル貼 t=2撤去	ソフト巾木 撤去	75	木製下地撤去 モルタル金ゴテ 既存のまま	ベニヤ合板貼75.5 撤去 E.P.2 新設	軽量鉄骨天井下地 撤去	化粧石膏ボード t=9.5撤去	3050	曲面黒板4500x1200、掲示板、スクリーンボックス、掃除用具入 撤去		
		改修後	モルタル系下地調整材塗 新設	ビニル床シート t=2.5 新設	ソフト巾木 新設	75	軽量鉄骨壁下地 新設 既存壁の上 下地調整(RB種)	石膏ボードt=12.5 E.P.2 新設 E.P.2 新設	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設	3050	曲面黒板4500x1200、掲示板、掃除用具入 新設		
	社会科 準備室	現 況	モルタル金ゴテ 既存のまま	ビニルタイル貼 t=2撤去	ソフト巾木 撤去	75	木製下地撤去 モルタル金ゴテ 既存のまま	ベニヤ合板貼t=5.5 撤去 E.P.2 撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	化粧石膏ボード t=9.5撤去	2700	黒板1800x900、手洗い、資料掛フック、掃除用具入 撤去		
		改修後	モルタル系下地調整材塗 新設	ビニル床シート t=2.5 新設	ソフト巾木 新設	75	軽量鉄骨壁下地 新設 既存壁の上 下地調整(RB種)	石膏ボードt=12.5 E.P.2 新設 E.P.2 新設	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設	2700	黒板1800x900、手洗い、資料掛フック、掃除用具入 新設		
	美術室 ↓ 美術室、書庫	現 況	モルタル金ゴテ 既存のまま	ビニルタイル貼 t=2撤去	ソフト巾木 撤去	75	木製下地撤去 モルタル金ゴテ 既存のまま	ベニヤ合板貼t=5.5 撤去 E.P.2 撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	化粧石膏ボード t=9.5撤去	3050	黒板4500x1200、スクリーンボックス、ステンレス流し、掃除用具入 撤去		
		改修後	モルタル系下地調整材塗 新設	ビニル床シート t=2.5 新設	ソフト巾木 新設	75	軽量鉄骨壁下地 新設 既存壁の上 下地調整(RB種)	石膏ボードt=12.5 E.P.2 新設 E.P.2 新設	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設	3050	黒板4500x1200、ステンレス流し、掃除用具入 新設		
	書庫 ↓ 多目的室6	現 況	モルタル金ゴテ 既存のまま	ビニルタイル貼 t=2撤去	ソフト巾木 撤去	75	木製下地撤去 モルタル金ゴテ 既存のまま	ベニヤ合板貼t=5.5 撤去 E.P.2 撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	化粧石膏ボード t=9.5撤去	2700	黒板1800x900、流し台、掃除用具入 撤去		
		改修後	モルタル系下地調整材塗 新設	ビニル床シート t=2.5 新設	ソフト巾木 新設	75	軽量鉄骨壁下地 新設 既存壁の上 下地調整(RB種)	石膏ボードt=12.5 E.P.2 新設 E.P.2 新設	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設	2700	黒板1800x900、掃除用具入 新設		
	図書室	現 況	モルタル金ゴテ 既存のまま	ビニルタイル貼 t=2撤去	ソフト巾木 撤去	75	木製下地撤去 モルタル金ゴテ 既存のまま	ベニヤ合板貼t=5.5 撤去 E.P.2 撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	化粧石膏ボード t=9.5撤去	3050	カウンタ、書架10台 撤去		
		改修後	モルタル系下地調整材塗 新設	ビニル床シート t=2.5 新設	木製 O.P.3 新設	75	木脚線下地	ワン合板 t=12 杉板貼り t=12(上小節) W.S.	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設	2700	カウンタ、書架10台 新設		
	司書室	現 況	モルタル金ゴテ 既存のまま	ビニルタイル貼 t=2撤去	ソフト巾木 撤去	75	木製下地撤去 モルタル金ゴテ 既存のまま	ベニヤ合板貼t=5.5 撤去 E.P.2 撤去	軽量鉄骨天井下地 撤去	化粧石膏ボード t=9.5撤去	3050	流し台、掃除用具入 撤去		
		改修後	モルタル系下地調整材塗 新設	ビニル床シート t=2.5 新設	ソフト巾木 新設	75	軽量鉄骨壁下地 新設 既存壁の上 下地調整(RB種)	石膏ボードt=12.5 E.P.2 新設 E.P.2 新設	軽量鉄骨天井下地 新設	化粧石膏ボード t=9.5 新設	2700	流し台、掃除用具入 新設		
ME MO			株式会社 清水公夫研究所 一級建築士事務所 福島県知事登録 第No12(512)0201号 一級建築士 建設大臣登録 第53563号 清水公夫 福島県郡山市菜根3丁目12番8号 TEL 024-922-9334 FAX 024-922-9822			特記		工事名 郡山北工業高校大規模改造工事 (建築・3期)			図面名 【改修前・後】 仕上表(3)		図面番号 A-10	平成29年度
											縮尺 S=		区分	



ME MO	株式会社 清水公夫研究所 一級建築士事務所 福島県知事登録 第No12(512)0201号 一級建築士 建設大臣登録 第53563号 清水公夫 福島県郡山市築根3丁目12番8号 TEL 024-922-9334 FAX 024-922-9822	特記	工事名 郡山北工業高校大規模改造工事 (建築 3 期)	図面名 【 改修前 】 1 階平面図 縮尺 S=1: 200	図面番号 A-11 区分	平成29年度
--------------	---	-----------	--	---	-----------------------------	---------------

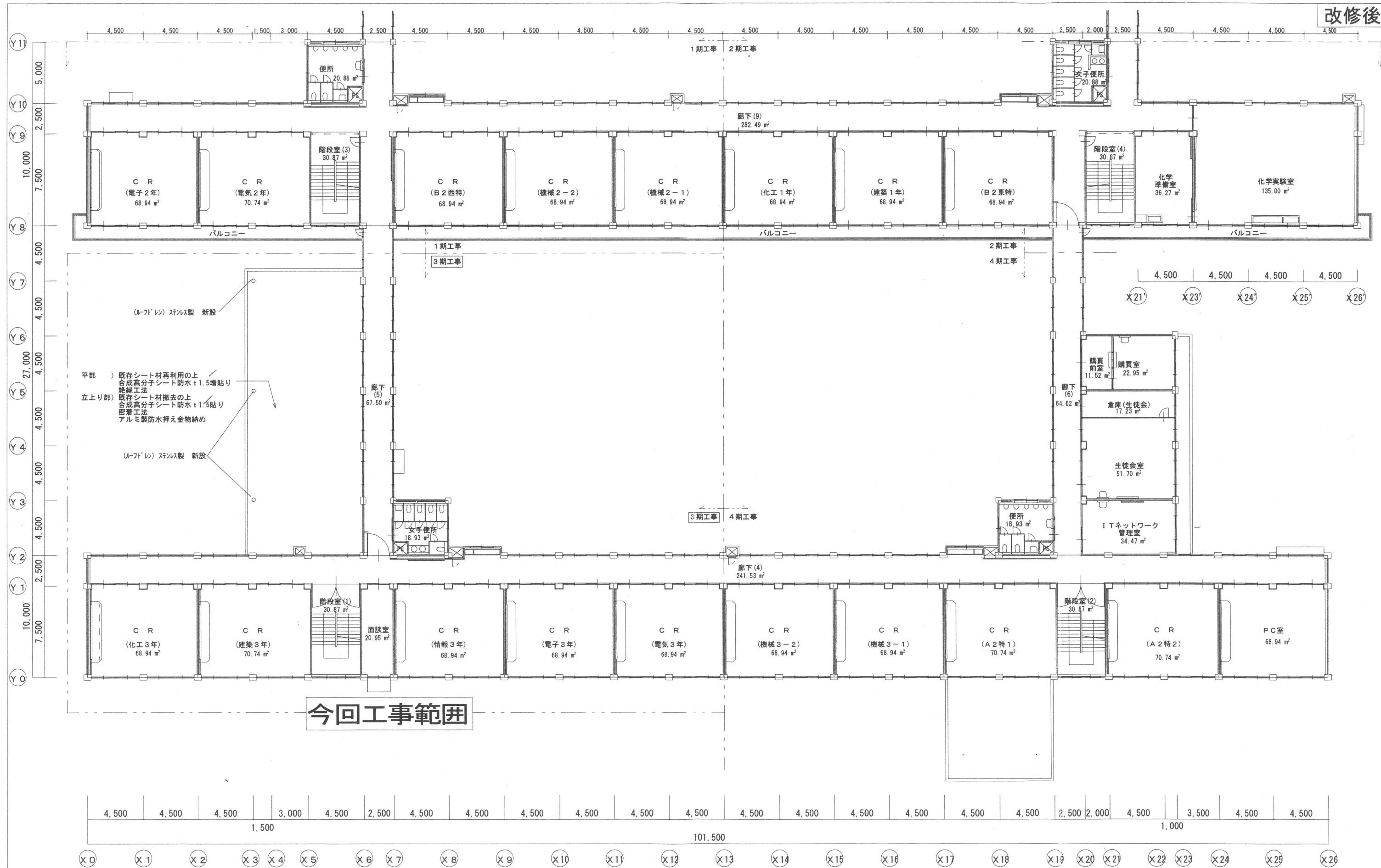


ME MO	株式会社 清水公夫研究所 一級建築士事務所 福島県知事登録 第No12(512)0201号 一級建築士 建設大臣登録 第53563号 清水公夫 福島県郡山市栗根3丁目12番8号 TEL 024-922-9334 FAX 024-922-9822	特記	工事名 郡山北工業高校大規模改造工事 (建築・3期)	図面名 【改修後】 1階平面図 縮尺 S=1: 200	図面番号 A-12 区分	平成29年度
------------------	--	---------------	---	---	---	-------------------



ME MO	株式会社 清水公夫研究所 一級建築士事務所 福島県知事登録 第No12(512)0201号 一級建築士 建設大臣登録 第53563号 清水公夫 福島県郡山市菜根3丁目12番8号 TEL 024-922-9334 FAX 024-922-9822	特記	工事名 郡山北工業高校大規模改造工事 (建築・3 期)	図面名	【 改修前】 2 階平面図	図面番号	平成29年度
				縮尺	S=1: 200	区分	

改修後



今回工事範囲

ME MO

株式会社 清水公夫研究所

一級建築士事務所 福島県知事登録 第No12(512)0201号
一級建築士 建設大臣登録 第53563号 清水公夫
福島県郡山市家根3丁目12番8号 TEL 024-922-9334 FAX 024-922-9822

特記

工事名

郡山北工業高校大規模改修工事
(建築・3 期)

図面名

【改修後】 2 階平面図

縮尺

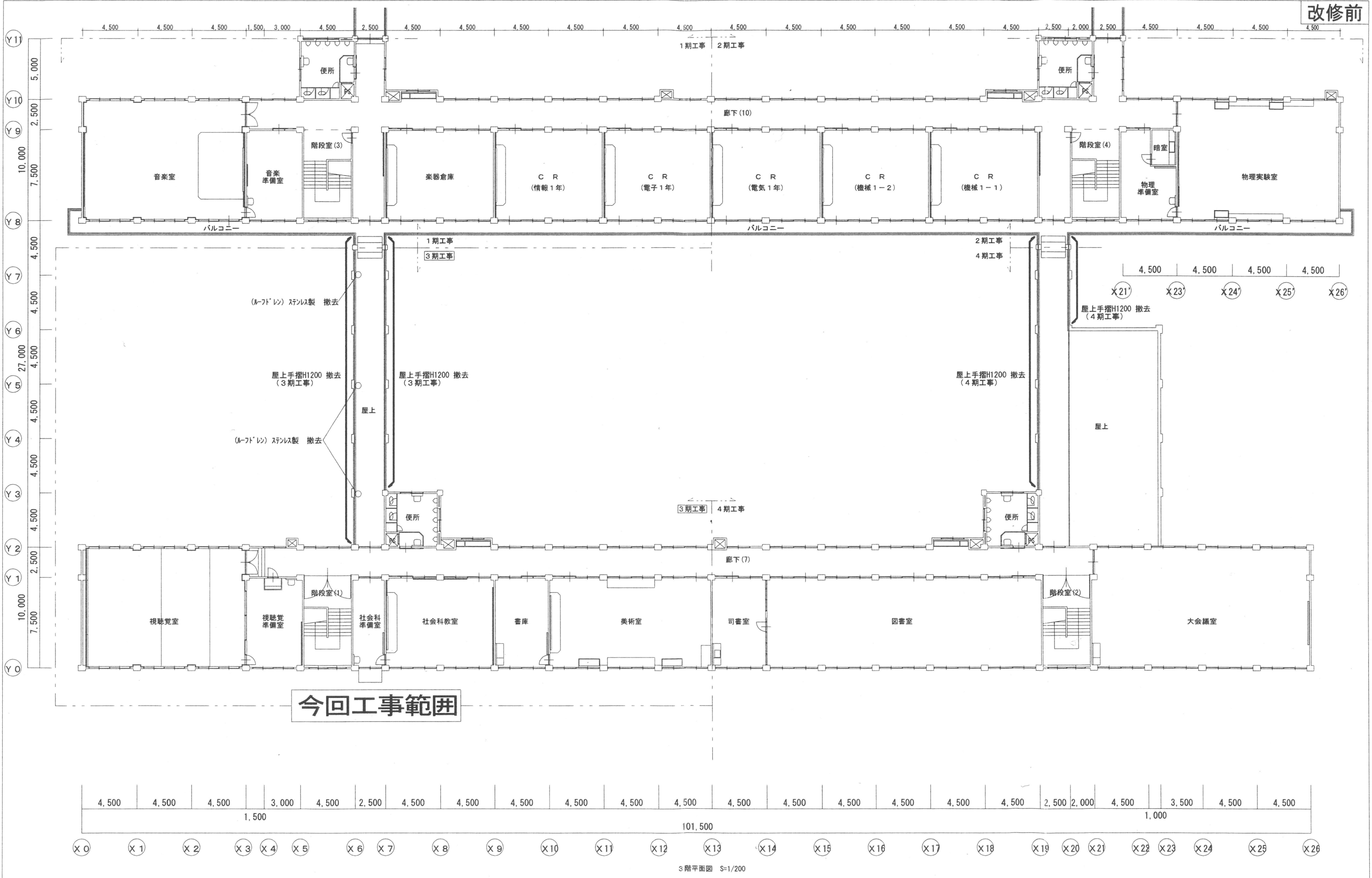
S:1: 200

図面番号

A-14

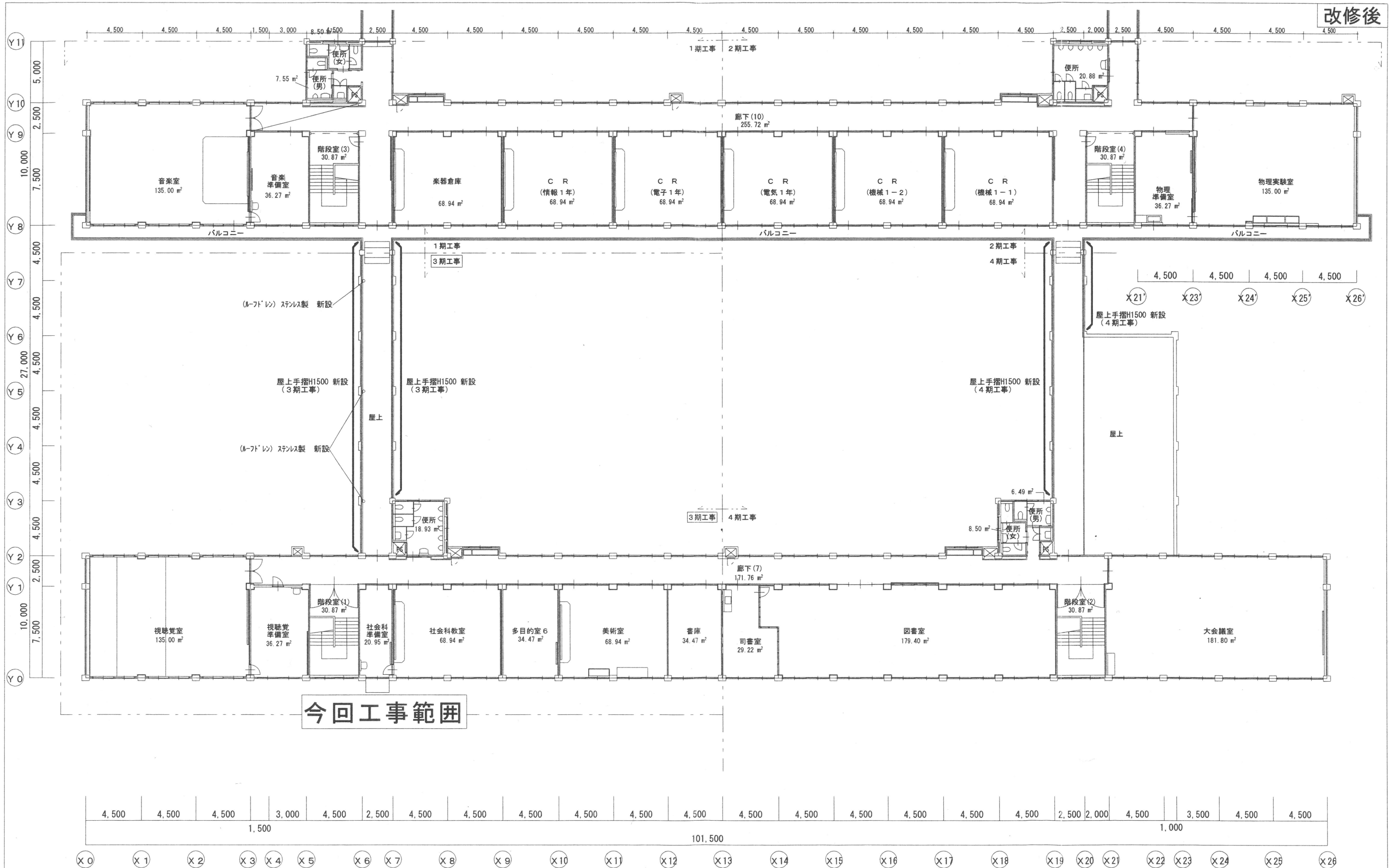
平成29年度

区分



ME MO	株式会社 清水公夫研究所 一級建築士事務所 福島県知事登録 第No12(512)0201号 一級建築士 建設大臣登録 第53563号 清水公夫 福島県郡山市栗根3丁目12番8号 TEL 024-922-9334 FAX 024-922-9822	特記	工事名 郡山北工業高校大規模改築工事 (建築・3期)	図面名	図面番号	平成29年度
				【改修前】 3階平面図 縮尺 S=1:200	A-15 区分	

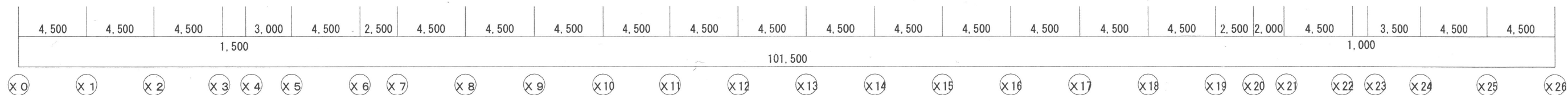
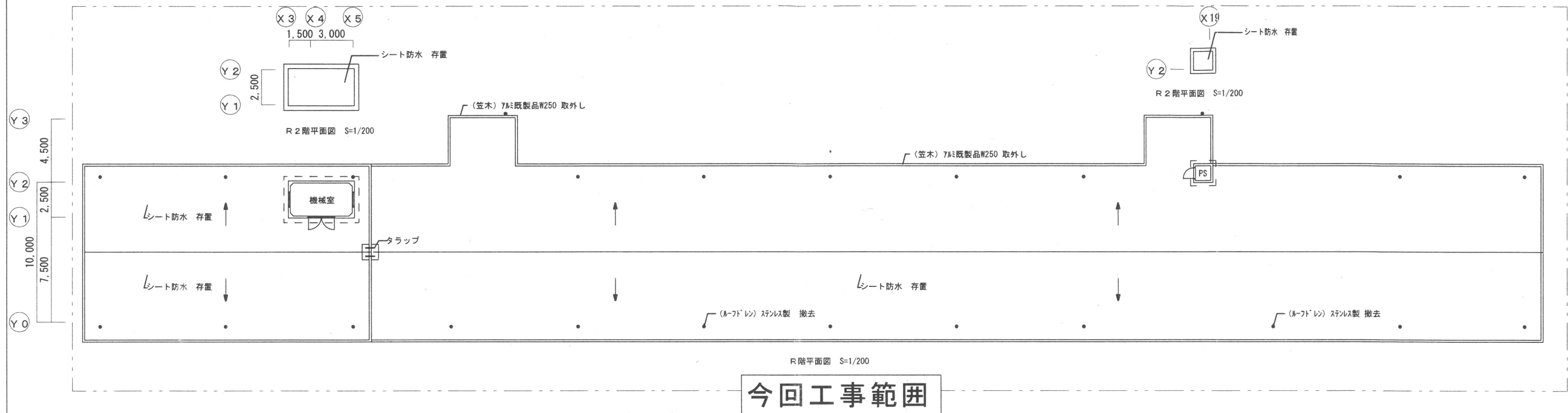
改修後



今回工事範囲

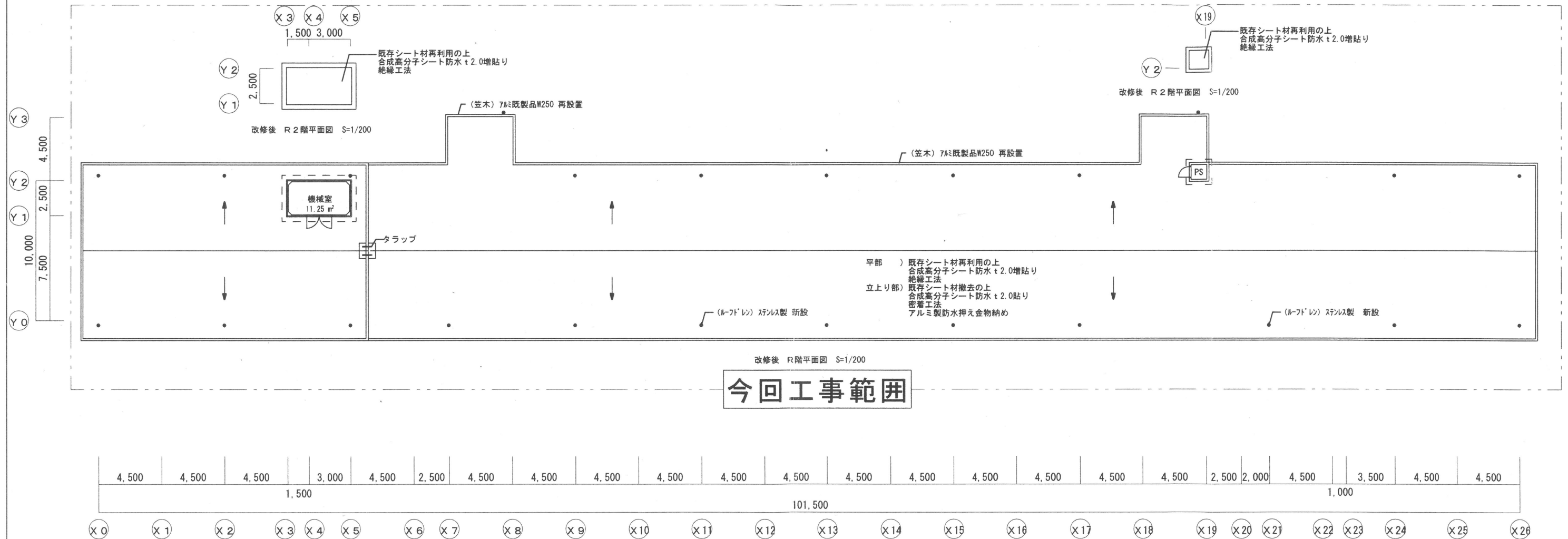
改修後 3階平面図 S=1/200

MEMO	株式会社 清水公夫研究所 一級建築士事務所 福島県知事登録 第No12(512)0201号 一級建築士 建設大臣登録 第53563号 清水公夫 福島県郡山市菜根3丁目12番8号 TEL 024-922-9334 FAX 024-922-9822	特記	工事名 郡山北工業高校大規模改造工事 (建築・3期)	図面名 【改修後】 3階平面図 縮尺 S=1: 200	図面番号 A-16 区分	平成29年度
-------------	---	-----------	---	--	-----------------------------	---------------



※ A 棟 R 階の屋根部分改修は今回（3 期）工事とする

ME MO	株式会社 清水公夫研究所 一級建築士事務所 福島県知事登録 第No12(512)0201号 一級建築士 建設大臣登録 第53563号 清水公夫 福島県郡山市菜根3丁目12番8号 TEL 024-922-9334 FAX 024-922-9822		特記	工事名 郡山北工業高校大規模改造工事 (建築・ 3 期)	図面名	図面番号	平成29年度
					【 改修前】 R階平面図	A-17	
					縮尺	区分	
					S=1: 200		



今回工事範囲

※ A棟R階の屋根部分改修は3期工事とする

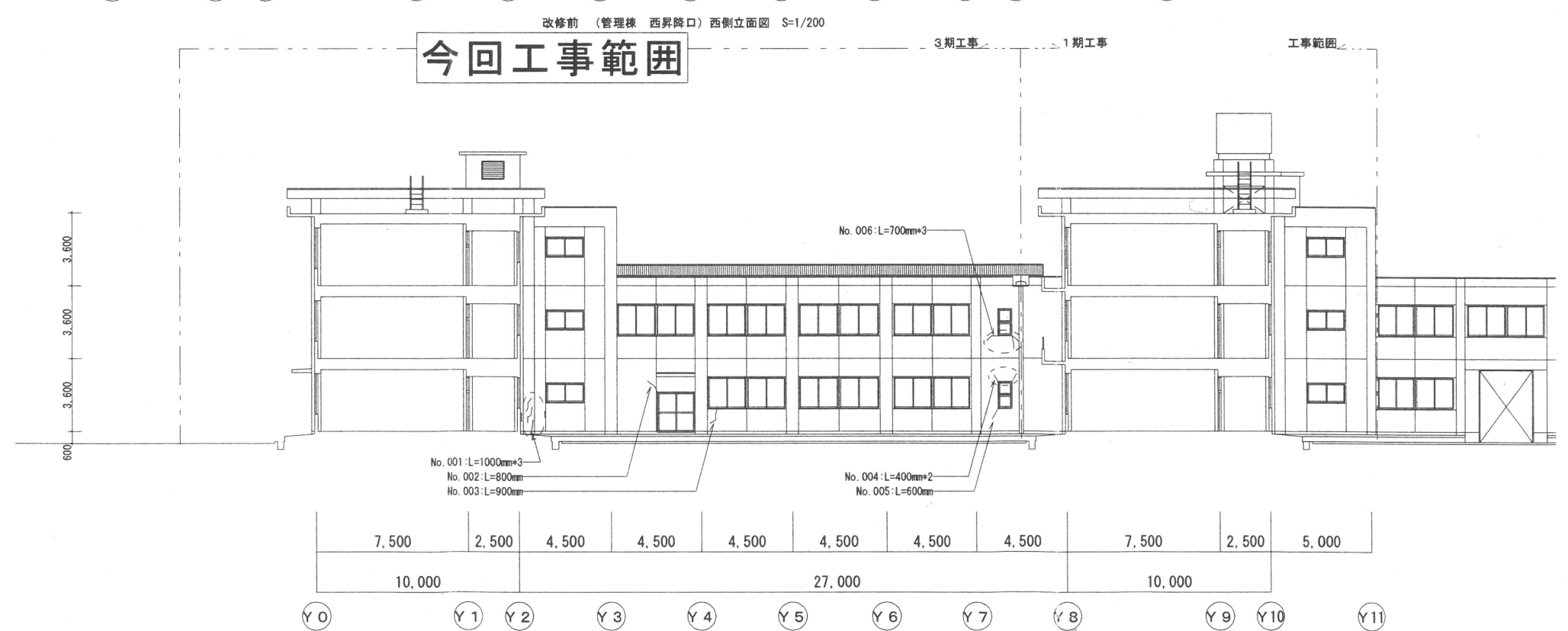
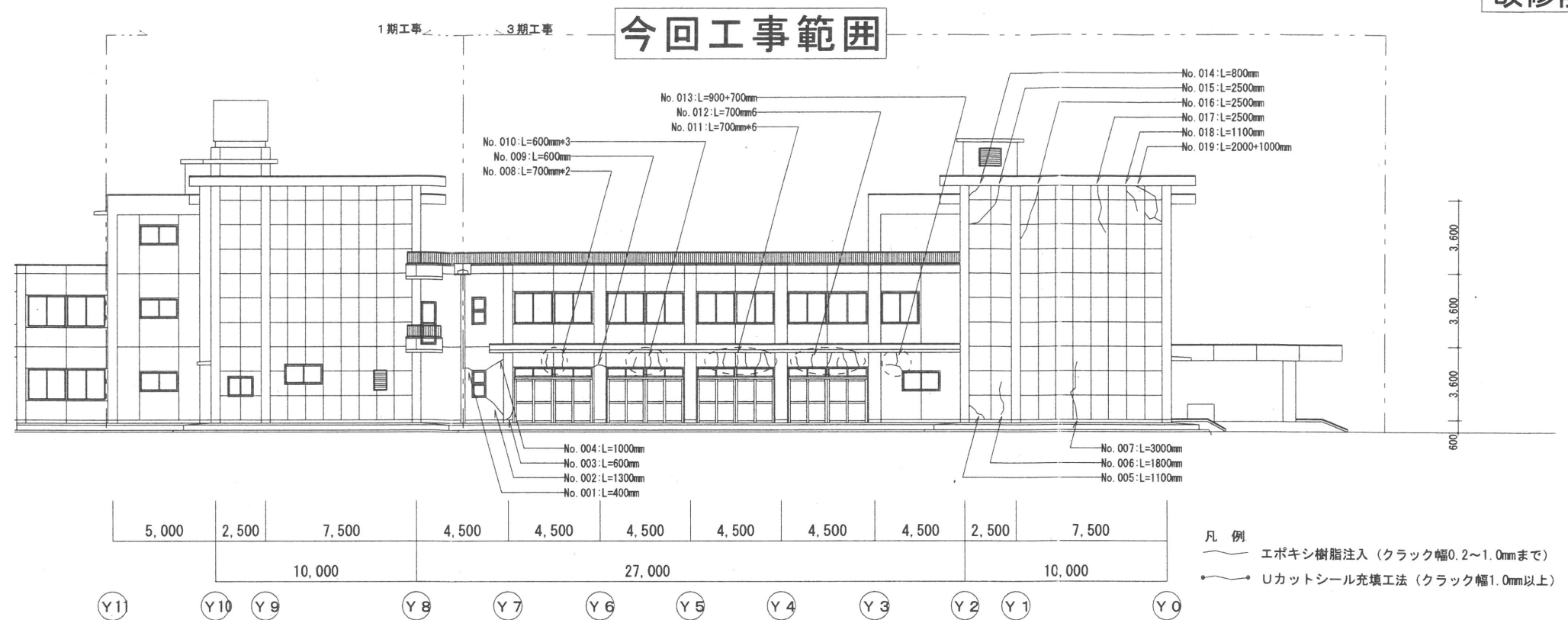
ME MO	株式会社 清水公夫研究所 一級建築士事務所 福島県知事登録 第No12(512)0201号 一級建築士 建設大臣登録 第53563号 清水公夫 福島県郡山市栗根3丁目12番8号 TEL 024-922-9334 FAX 024-922-9822	特記	工事名 郡山北工業高校大規模改造工事 (建築 3 期)	図面名 【改修後】 R階平面図 縮尺 S=1: 200	図面番号 A-18 区分	平成29年度
--------------	---	-----------	--	--	-----------------------------	---------------

1 期工事クラック集計表 (m)

	No.	3 期工事
(管理棟) 南側	001	0.8
	002	0.6
	003	0.6
	004	1.5
	005	0.9
	006	1.0
	007	0.8
	008	0.8
	009	1.2
	010	1.4
	011	0.8
	012	0.8
	013	0.5
	014	0.5
	015	1.6
	016	0.6
	017	0.9
	018	0.4
	019	0.4
	020	0.5
	021	0.5
	022	0.5
	023	0.9
	024	0.6
	025	0.8
	026	0.6
	027	3.2
	028	0.6
	029	10.8
	030	0.5
	031	1.2
	032	2.4
	033	0.6
	034	1.6
	035	0.6
	036	0.6
	037	0.8
	038	1.0
	039	0.8
	040	0.6
	041	0.6
	042	0.6
	043	0.6
	044	0.9
	045	0.9
	046	0.8
	047	4.0
	048	0.5
	049	0.7
	050	0.6
	051	1.2
	052	0.6
	053	1.6
	054	0.4
	055	0.8
	056	0.5
	057	0.8
	058	0.8
	059	0.6
	060	0.6
	061	1.4
	062	1.2
	063	0.6
	064	1.2
(管理棟) 北側	031	0.8
	032	0.8
	033	2.4
	034	1.6
	035	0.8
	036	1.4
	037	1.1
	038	1.8

	No.	3 期工事
(管理棟) 北側	040	1.3
	039	1.3
	041	0.7
	042	1.3
	043	0.8
	044	1.1
	045	5.4
	046	1.6
	047	0.9
	048	0.7
	049	1.2
	050	1.0
	051	0.8
	052	0.7
	053	1.2
	054	1.0
	055	1.5
	056	1.8
	057	1.4
	058	1.3
	059	1.6
	060	1.3
	061	0.7
	062	1.8
	063	0.9
	064	1.3
	065	0.6
	066	1.1
	067	1.2
	068	0.7
	069	1.0
	070	0.4
	071	0.7
	072	1.6
	073	1.1
(管理棟・西昇口) 西側	001	0.4
	002	1.3
	003	0.6
	004	1.0
	005	1.1
	006	1.8
	007	3.0
	008	1.4
	009	0.6
	010	1.8
	011	4.2
	012	4.2
	013	0.7
	014	0.8
	015	2.5
	016	2.5
	017	2.5
	018	1.1
	019	3.0
(管理棟・西昇降口) 東側	001	3.0
	002	0.8
	003	0.9
	004	0.8
	005	0.6
	006	2.1
		164.7

	基礎・巾木	外壁	屋根	軒天	その他
改修前	(巾木) 杉材剥毛引 (大走) コンクリート重金ゴリ仕上 ※バラン目地 (533) (目地 t=20) 一部 杉材仕上 目地切 (板割 t=11 上)	(外壁) 杉材剥毛引 合成樹脂タイル付 塗装 (装飾) SGP100φ OP	(屋根) シート防水 存置 (瓦木) 7A1 既製品 W250 取外し ※裏り部は撤去 (ルーフトレン) ステンレス製 撤去	(軒天) 杉材剥毛引 合成樹脂タイル付 塗装 (一部) コンクリート文様部及び鉄筋露出部補修	(7A1) (タ) 裏面部シーリング 撤去 (側溝) コンクリート打ち 杉材バラン目地 底部杉材仕上 水勾配付
					(バラン) 床面) 杉材防水仕上 立上) 杉材防水剥毛引仕上 PC 瓦木 手すり鋼製 (昇降口底) 平場部) シート防水 存置 (瓦木) 7A1 既製品 W180 杉材 取外し
改修後	既存のまま	(外壁) 既存塗装撤去 杉材工法 高圧洗浄 防水塗膜層塗材 E (装飾) SGP100φ ポリウレタン塗装	(屋根・平場部) 既存シート再利用の上 合成高分子シート防水 t=1.5 増設 絶縁工法 (屋根・立上) 既存シート撤去の上 合成高分子シート防水 t=1.5 増設 絶縁工法 7A1 既製品防水金物納め (瓦木) 7A1 既製品 W250 取外し再取付 ※裏り部は撤去 (ルーフトレン) ステンレス製 新設	(軒天) 既存塗装撤去 杉材工法 高圧洗浄 防水塗膜層塗材 E (一部) コンクリート文様部及び鉄筋露出部補修	(7A1) (タ) 昇降口出入口部 新設 裏面部シーリング W5-2 10~15 新設 (側溝) 既存のまま
					(バラン) 既存のまま (昇降口底) 平場部) 既存シート再利用の上 合成高分子シート防水 t=2.0 増設 絶縁工法 (瓦木) 7A1 既製品 W180 杉材 再取付



内部クラック集計表 (3 期工事範囲)

凡例	工期	3 期工事
エポキシ樹脂注入 (クラック幅0.2~1.0mmまで)		200m
Uカットシール充填工法 (クラック幅1.0mm以上)		100m

※外部・内部 (床・壁・天井) とともに躯体数量調査を行い
監督員に報告すること

外部クラック集計表 (3 期工事範囲)

凡例	工期	3 期工事
エポキシ樹脂注入 (クラック幅0.2~1.0mmまで)		160.7m
Uカットシール充填工法 (クラック幅1.0mm以上)		4.0m

ME MO

株式会社 清水公夫研究所

一級建築士事務所 福島県知事登録 第No12(512)0201号
一級建築士 建設大臣登録 第53563号 清水公夫
福島県郡山市栗根3丁目12番8号 TEL 024-922-9334 FAX 024-922-9822

特記

工事名

郡山北工業高校大規模改修工事
(建築・3 期)

図面名

【改修前】 A 棟立面図(1)

縮尺

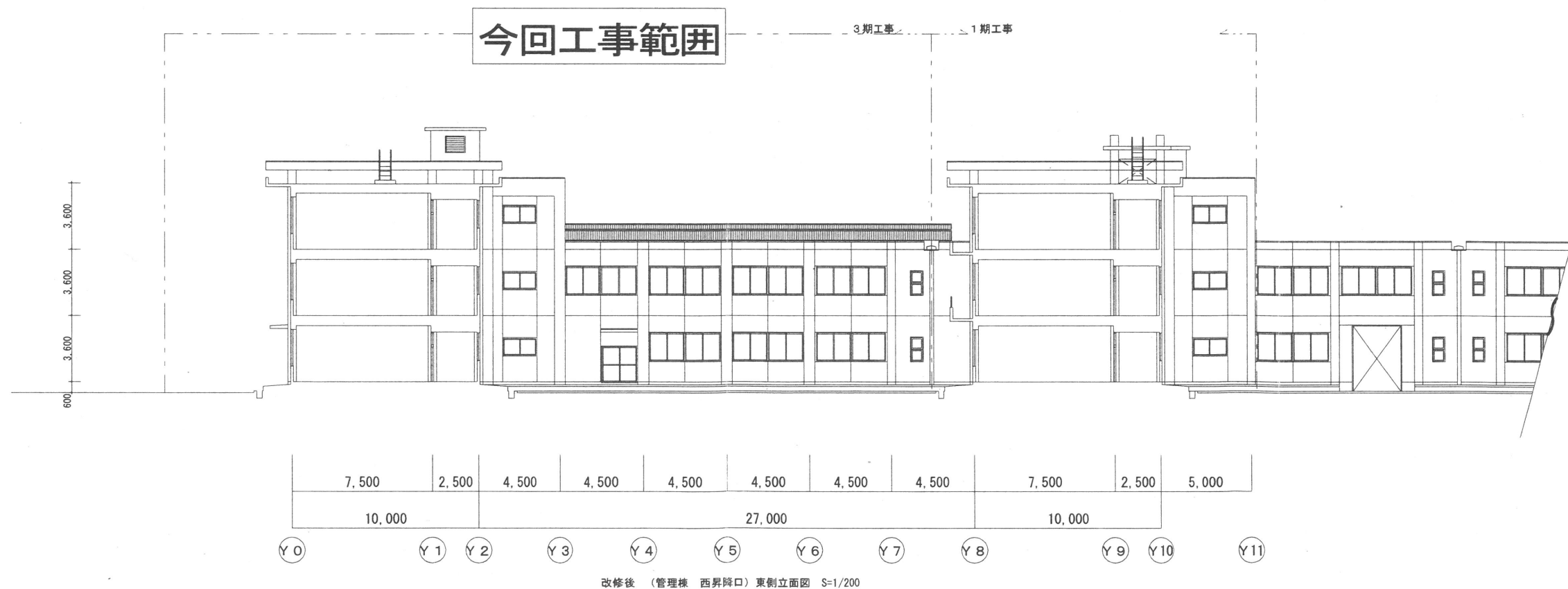
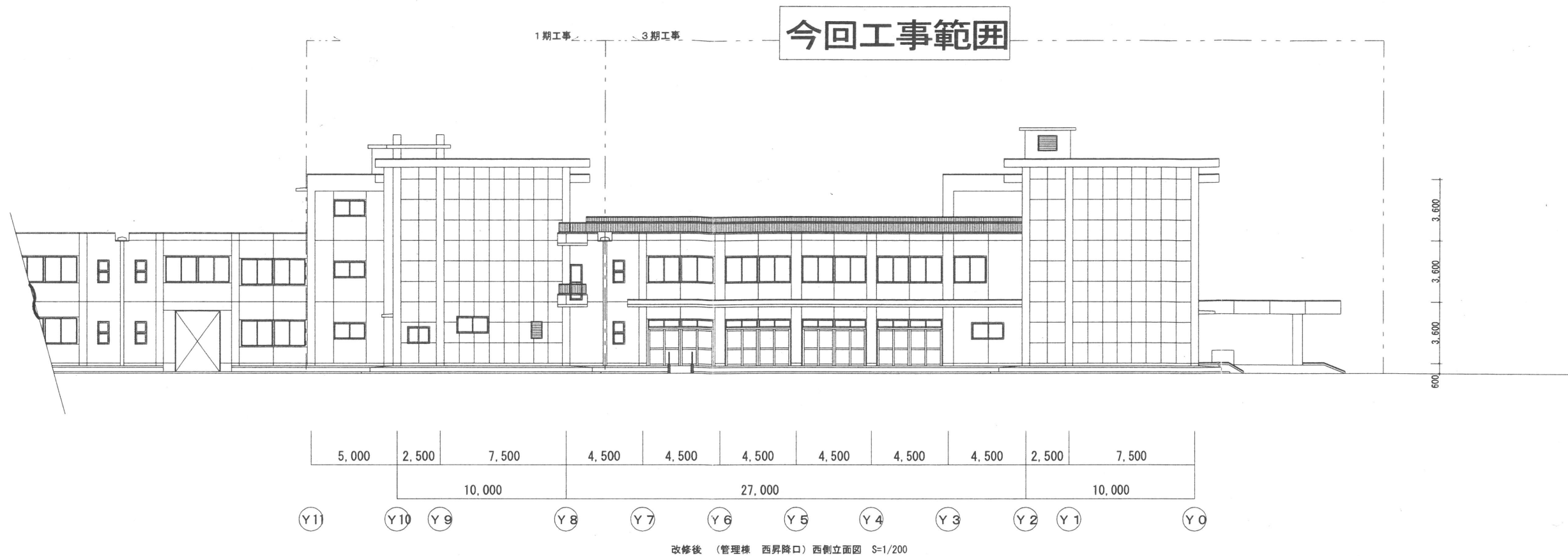
S=1:200

図面番号

A-19

平成29年度

区分



ME MO

株式会社 清水公夫研究所

一級建築士事務所 福島県知事登録 第No12(512)0201号
一級建築士 建設大臣登録 第53563号 清水公夫
福島県郡山市栗根3丁目12番8号 TEL 024-922-9334 FAX 024-922-9822

特記

工事名

郡山北工業高校大規模改造工事
(建築・3期)

図面名

【改修後】 A棟立面図(1)

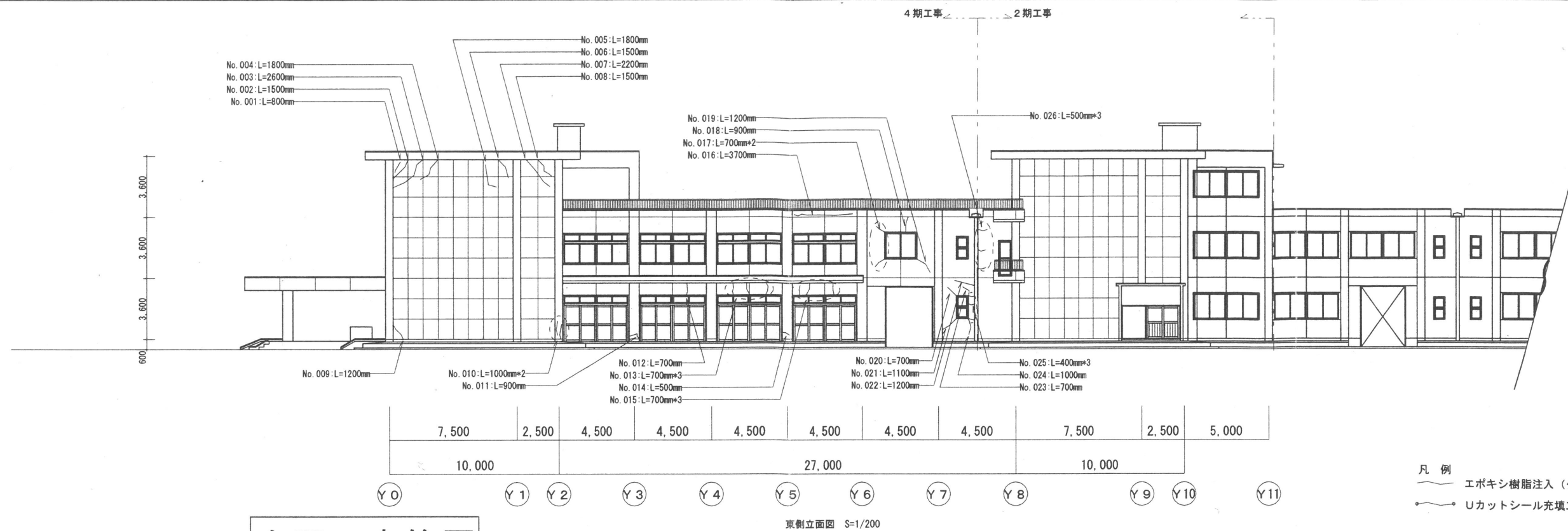
縮尺

S=1:200

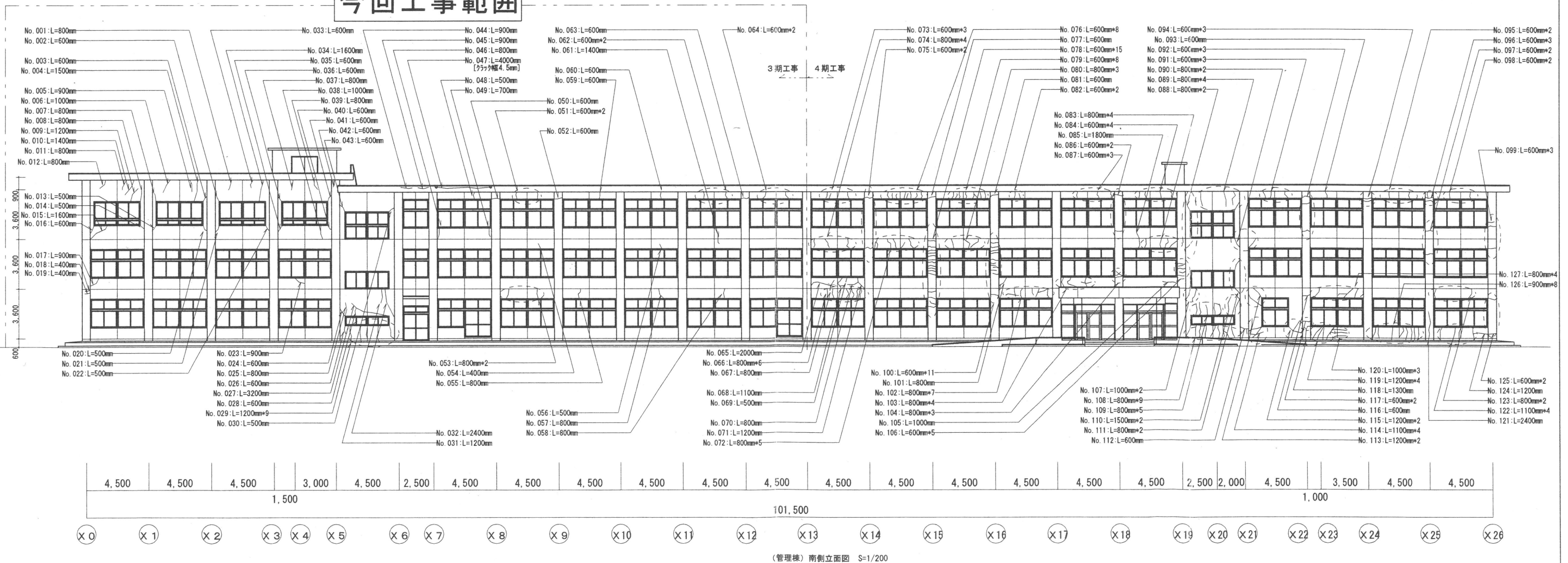
図面番号
A-20

平成29年度

区分



今回工事範囲



MEMO

株式会社 清水公夫研究所

一級建築士事務所 福島県知事登録 第No12(512)0201号
一級建築士 建設大臣登録 第53563号 清水公夫
福島県郡山市菜根3丁目12番8号 TEL 024-922-9334 FAX 024-922-9822

特記	
----	--

工事名

郡山北工業高校大規模改造工事
(建築・3期)

図面名	
-----	--

【改修前】 A棟立面図(2)

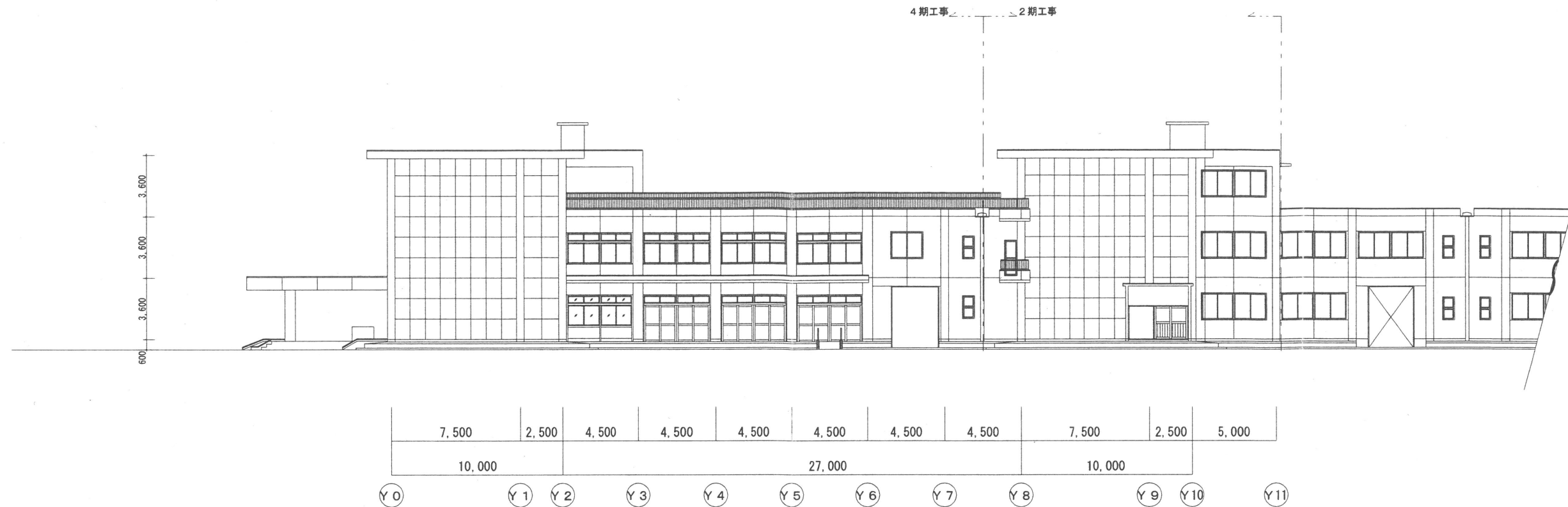
図面番号

平成29年度

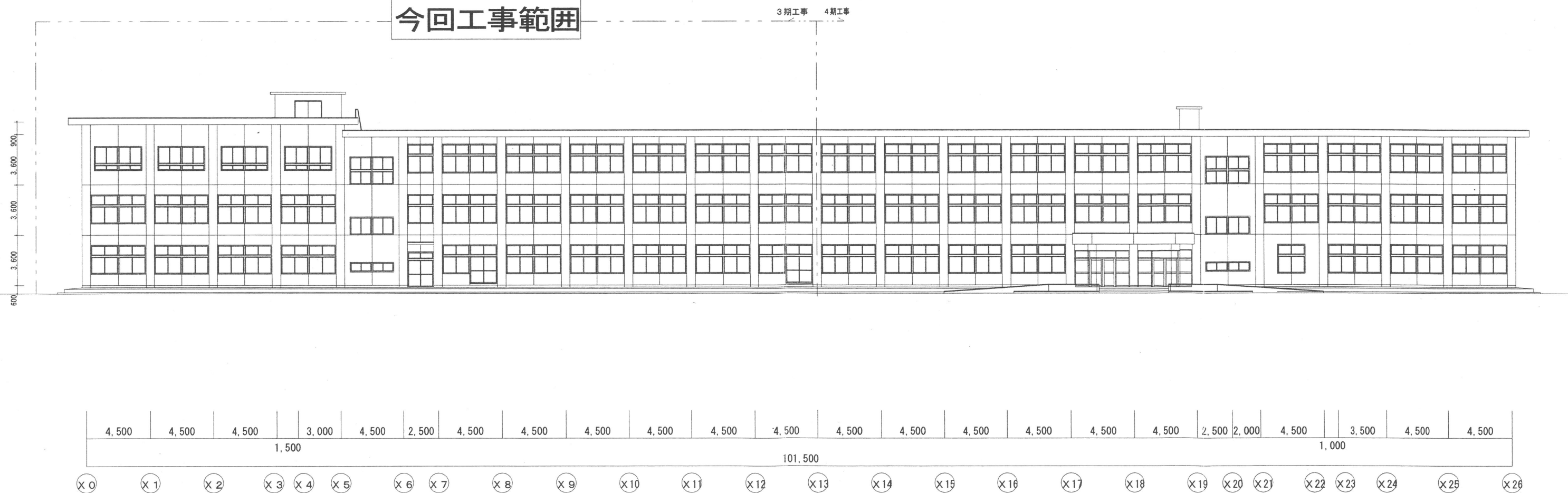
縮尺	
----	--

S=1: 200

区分



今回工事範囲



ME MO

株式会社 清水公夫研究所

一級建築士事務所 福島県知事登録 第No12(512)0201号
一級建築士 建設大臣登録 第53563号 清水公夫
福島県郡山市築根3丁目12番6号 TEL 024-922-9334 FAX 024-922-9822

特記

工事名

郡山北工業高校大規模改修工事
(建築・3 期)

図面名

【改修後】 A 棟立面図(2)

図面番号

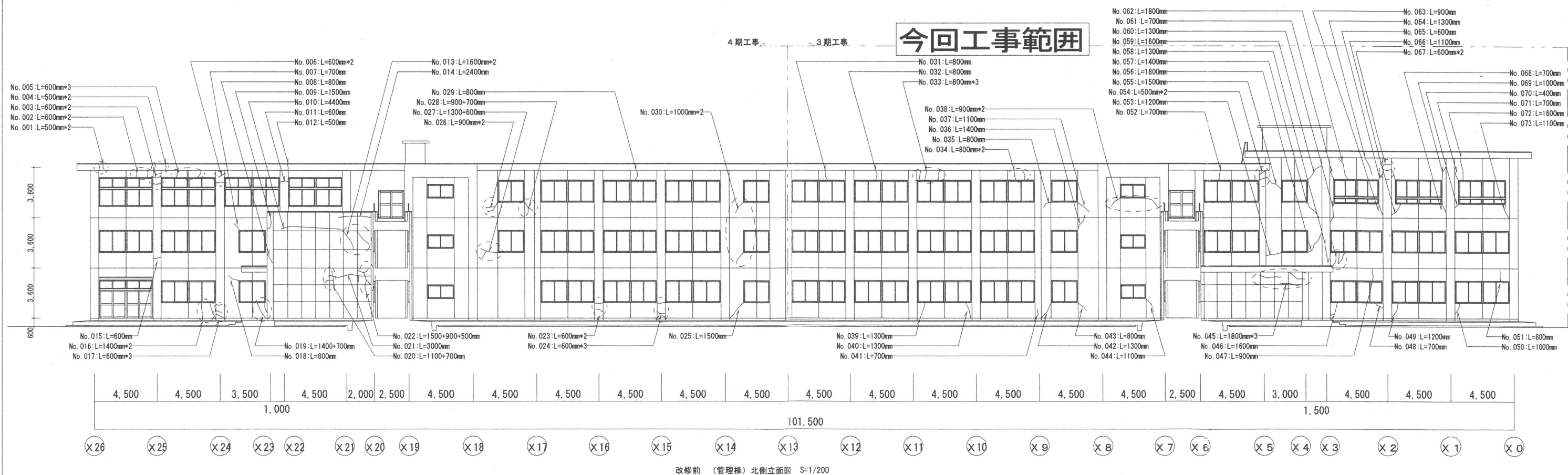
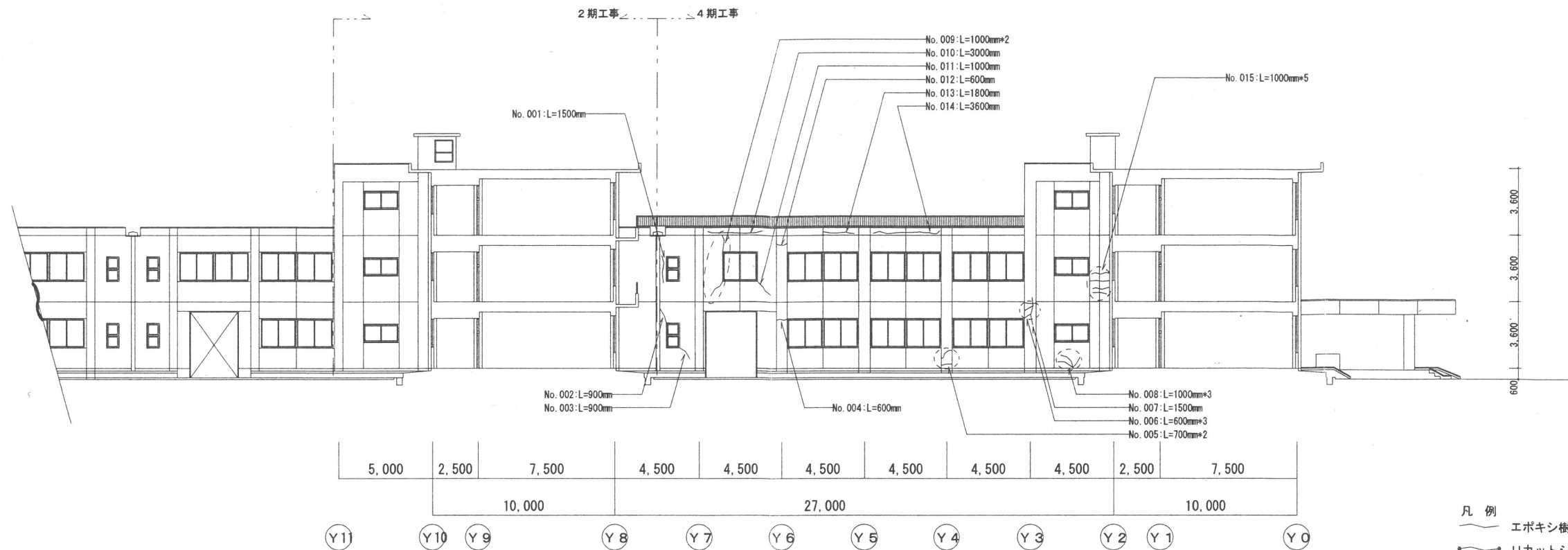
A-22

平成29年度

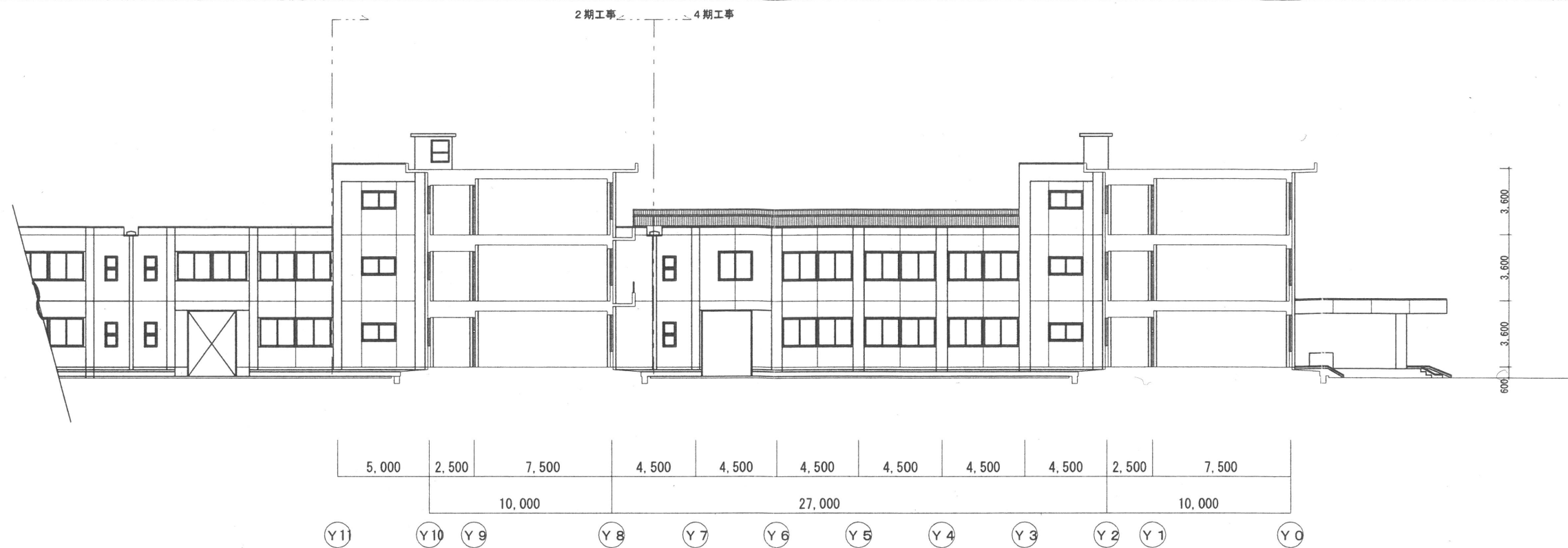
縮尺

S=1: 200

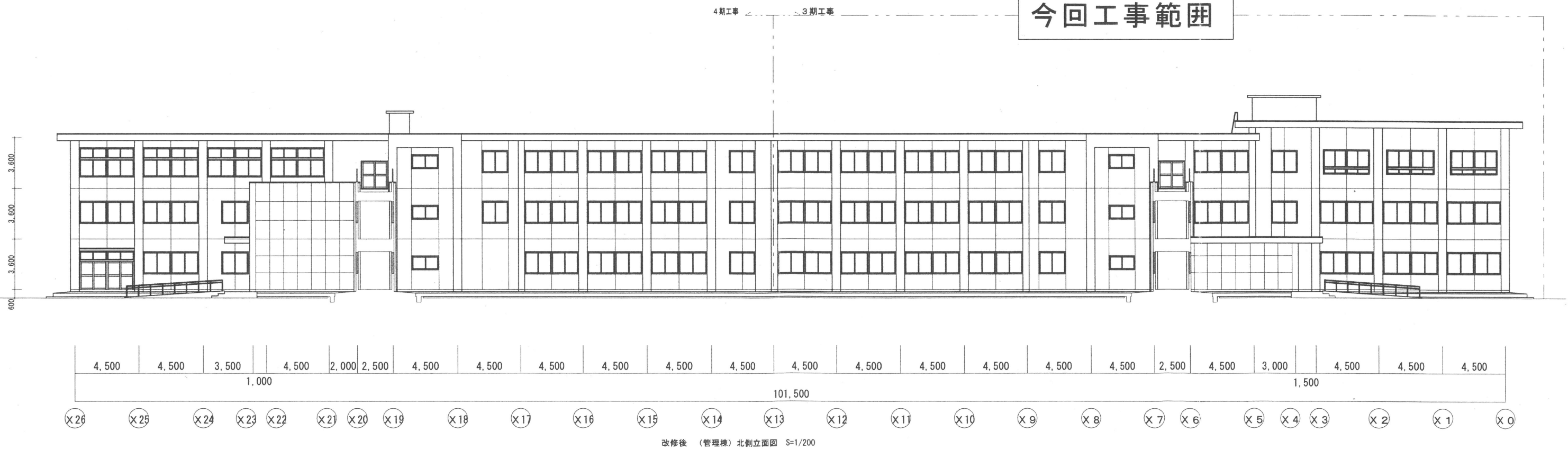
区分



ME MO	株式会社 清水公夫研究所 一級建築士事務所 福島県知事登録 第No12(512)0201号 一級建築士 建設大臣登録 第53563号 清水公夫 福島県郡山市桑根3丁目12番8号 TEL 024-922-9334 FAX 024-922-9822	特記	工事名 郡山北工業高校大規模改修工事 (建築 3期)	図面名 【改修前】 A棟立面図(3)	図面番号 A-23	平成29年度
				縮尺 S=1: 200	区分	



今回工事範囲



ME MO

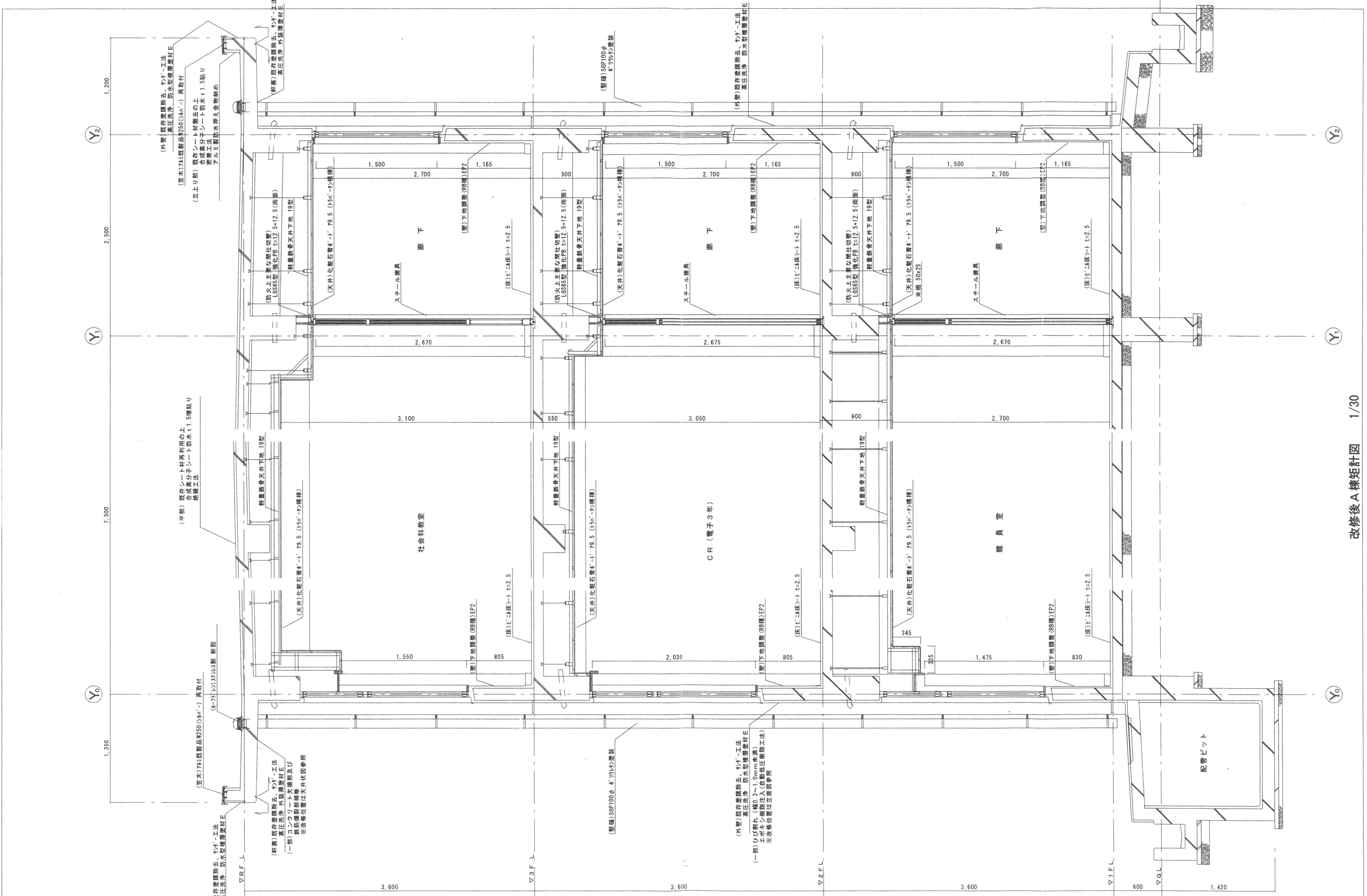
株式会社 清水公夫研究所
一級建築士事務所 福島県知事登録 第No12(512)0201号
一級建築士 建設大臣登録 第53563号 清水公夫
福島県郡山市菜根3丁目12番8号 TEL 024-922-9334 FAX 024-922-9822

特記

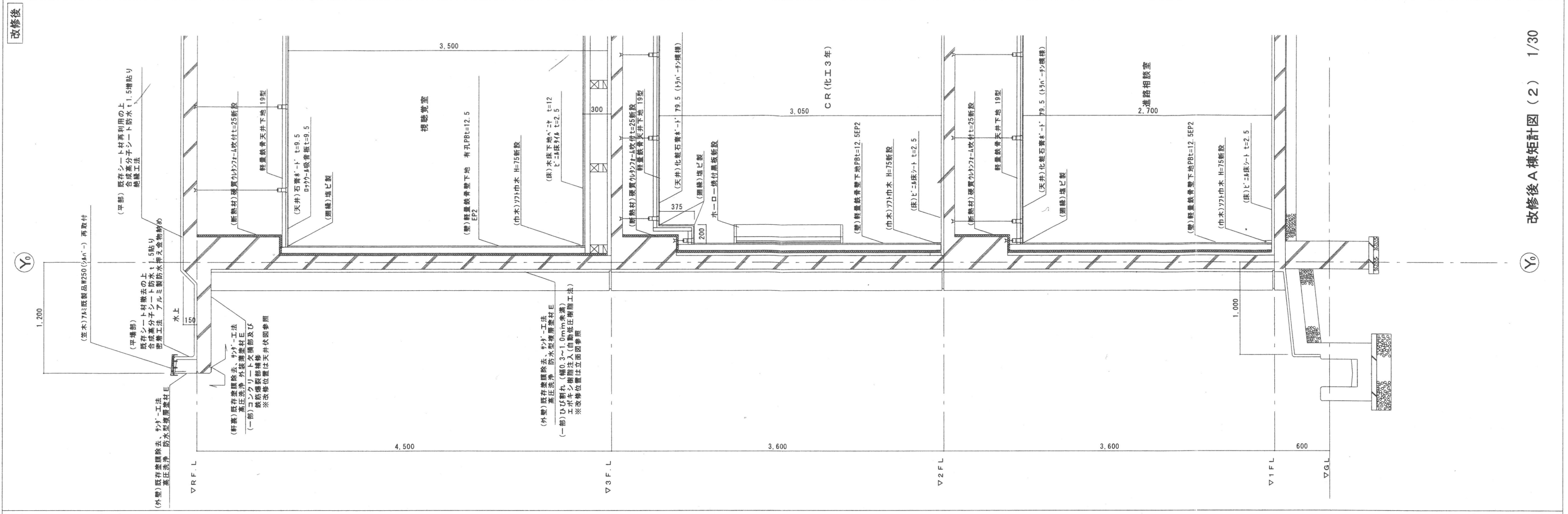
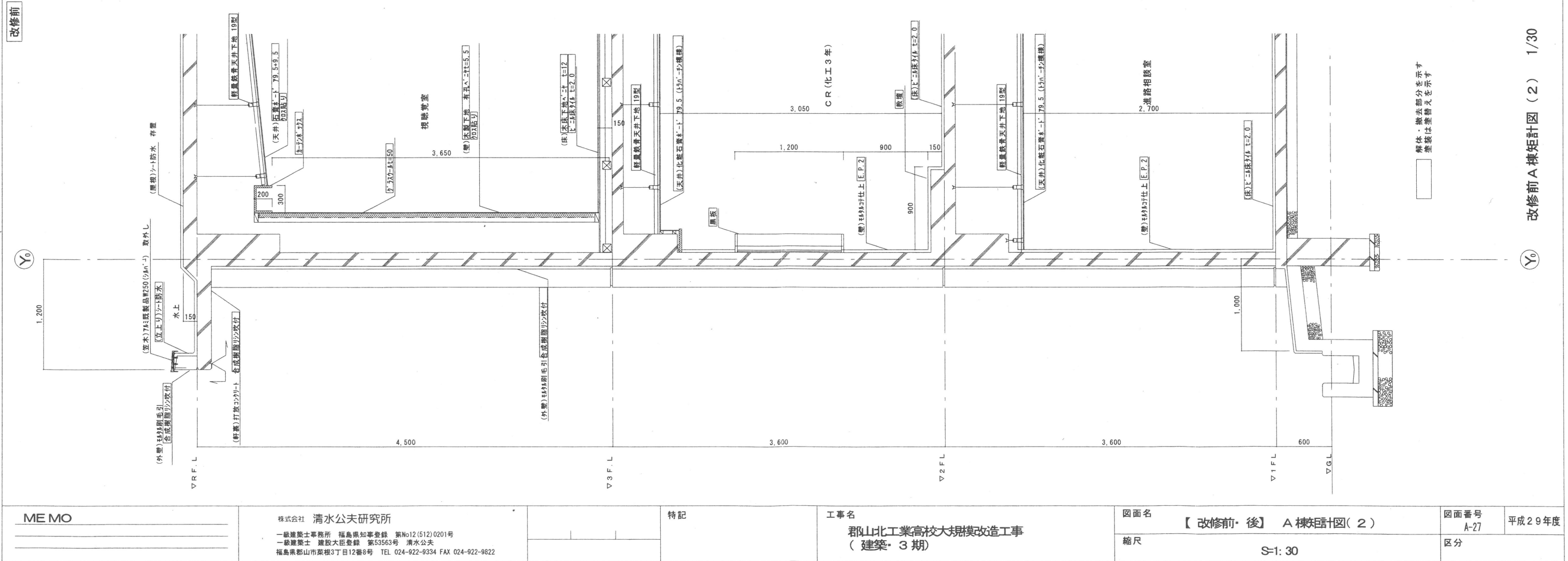
工事名
郡山北工業高校大規模改造工事
(建築・3期)

図面名
【改修後】 A棟立面図(3)
縮尺
S=1:200

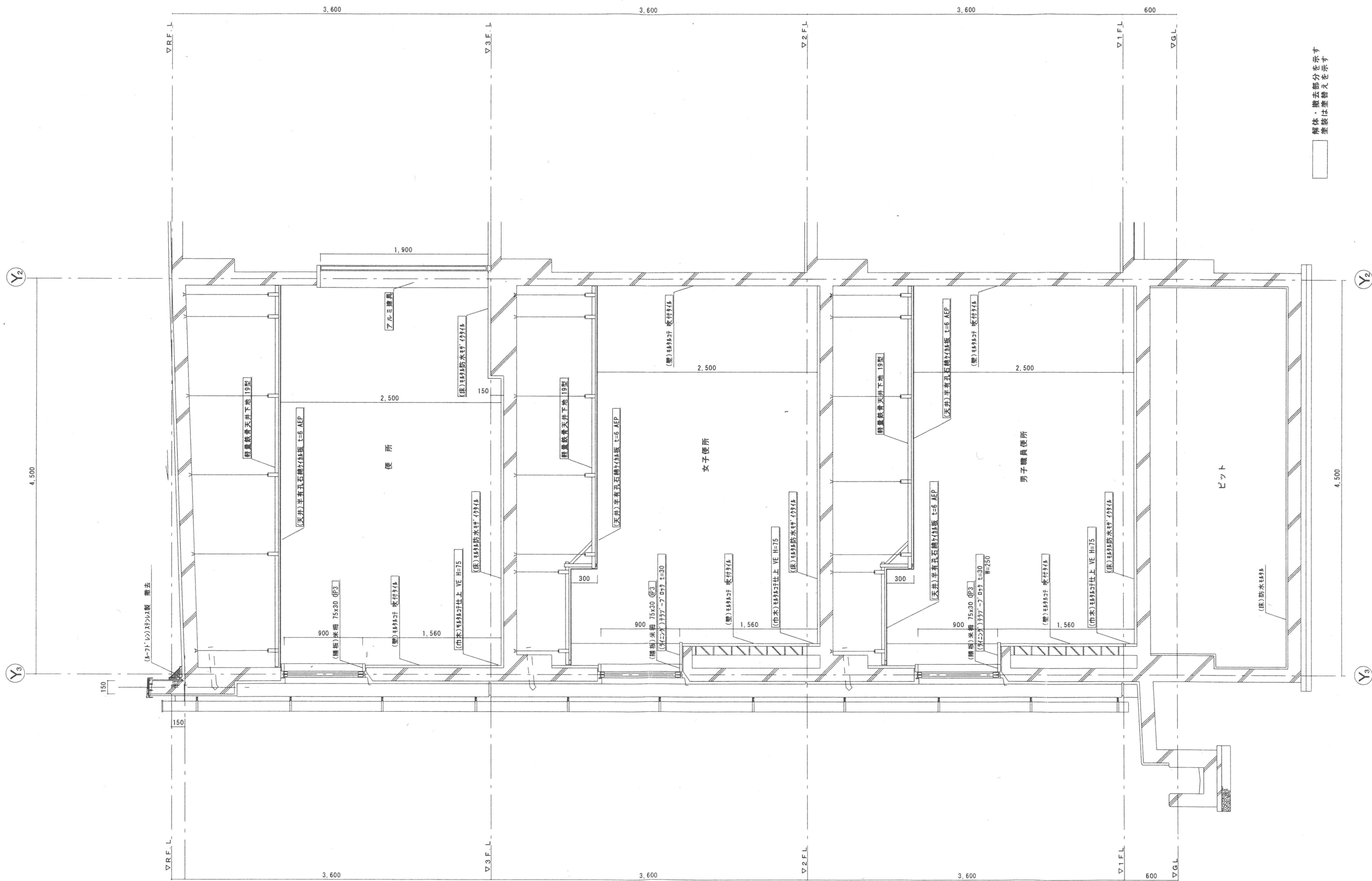
図面番号
A-24
区分
平成29年度



MEMO	株式会社 清水公夫研究所 一級建築士事務所 福島県知事登録 第No12(512)0201号 一級建築士 建設大臣登録 第53563号 清水公夫 福島県郡山市築根3丁目12番8号 TEL 024-922-9334 FAX 024-922-9822	特記	工事名 郡山北工業高校大規模改造工事 (建築・3期)	図面名 【改修後】 A棟矩計図(1) 縮尺 S:1:30	図面番号 A-26 区分 平成29年度
-------------	---	-----------	---	---	--

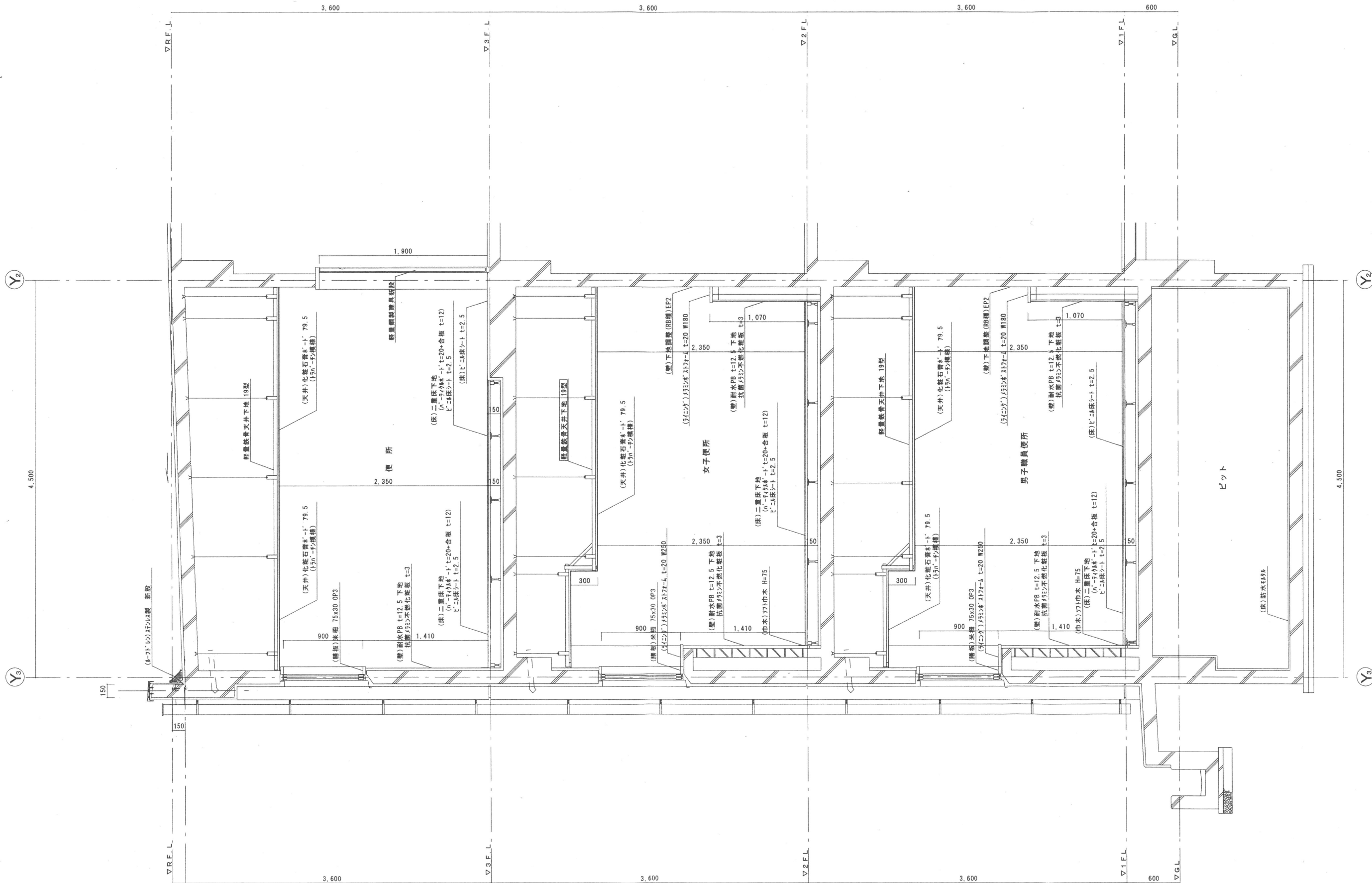


MEMO	株式会社 清水公夫研究所 一級建築士事務所 福島県知事登録 第No12(512)0201号 一級建築士 建設大臣登録 第53563号 清水公夫 福島県郡山市栗根3丁目12番8号 TEL 024-922-9334 FAX 024-922-9822	特記	工事名 郡山北工業高校大規模改造工事 (建築・3期)	図面名 【改修前・後】 A棟矩計図(2)	図面番号 A-27	平成29年度
					区分	



解体・撤去部分を示す
塗装は塗替えを示す

MEMO	株式会社 清水公夫研究所 一級建築士事務所 福島県知事登録 第No12(512)0201号 一級建築士 建設大臣登録 第53563号 清水公夫 福島県郡山市菜根3丁目12番8号 TEL 024-922-9334 FAX 024-922-9822	特記	工事名 郡山北工業高校大規模改造工事 (建築・3期)	図面名 【改修前】A棟トイレまわり矩計図 縮尺 S=1:30	図面番号 A-28 区分 平成29年度
------	---	----	----------------------------------	---	------------------------------



MEMO

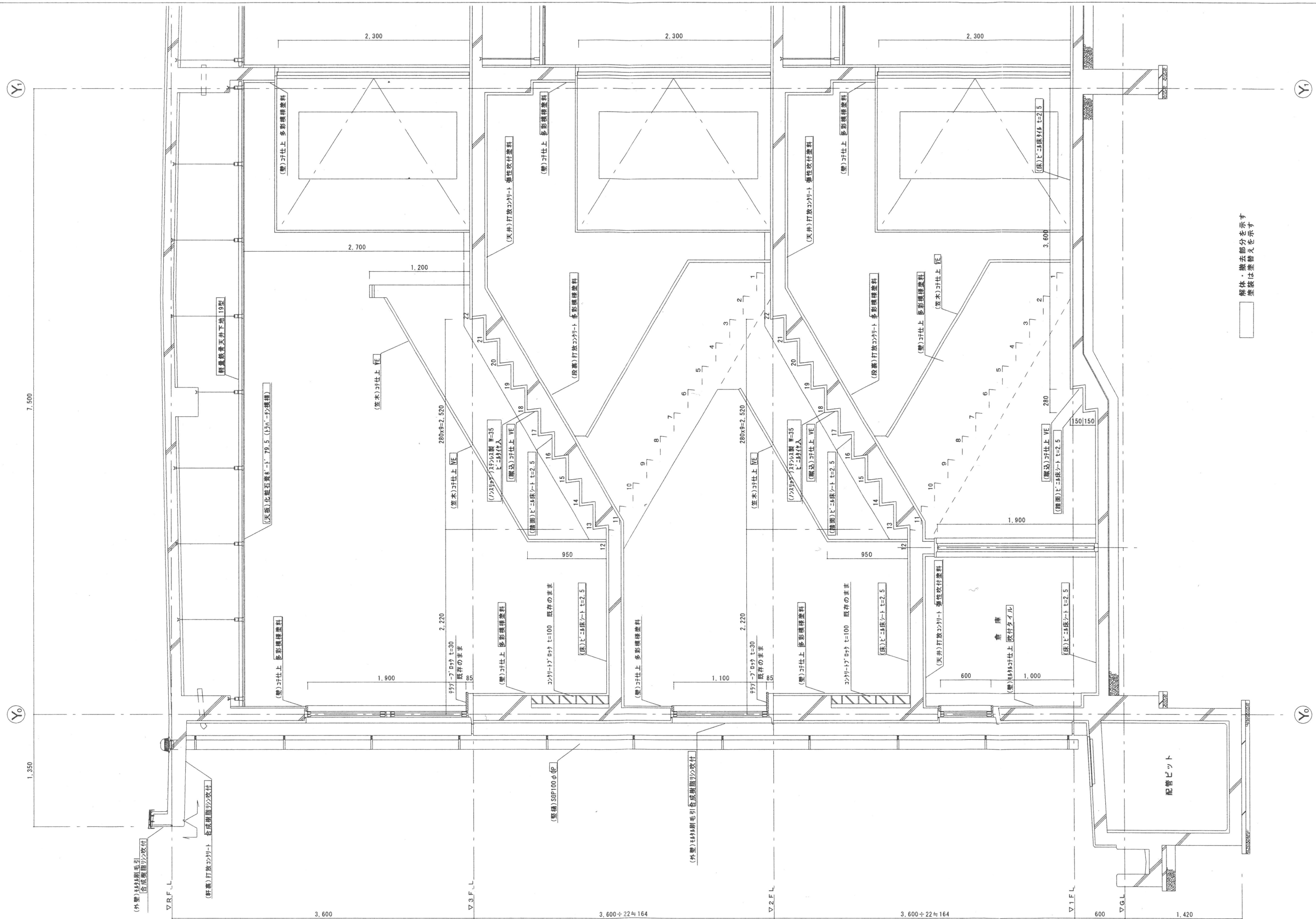
株式会社 清水公夫研究所
一級建築士事務所 福島県知事登録 第No12(512)0201号
一級建築士 建設大臣登録 第53563号 清水公夫
福島県郡山市菜根3丁目12番8号 TEL 024-922-9334 FAX 024-922-9822

特記

工事名
郡山北工業高校大規模改造工事
(建築・3 期)

図面名
【改修後】 A 棟トイレまわり矩計図
縮尺
S:1:30

図面番号
A-29
区分
平成29年度



解体・撤去部分を示す
塗装は塗替えを示す

株式会社 清水公夫研究所

一級建築士事務所 福島県知事登録 第No12(512)0201号
一級建築士 建設大臣登録 第53563号 清水公夫
福島県郡山市菜根3丁目2番8号 TEL 024-922-9334 FAX 024-922-9822

特記

工事名

郡山北工業高校大規模改造工事
(建築・3期)

図面名	
-----	--

【改修前】 A棟階段詳細図

縮尺

S=1: 30

図面番号

平成29年度

区分	
----	--